

ADV	ID	キャラ	セリフ	備考
		サクヤ ロヒトル ティリオン エディオン ネルリリ		
	1	ナレ（サヴァ）	鍵を得た王立騎士団。	
	2	ナレ（サヴァ）	捕らわれとなっているイリスたちを救うため 一行は首都ミスガルドを目標していた。	
	3	ナレ（サヴァ）	魔導兵との正面衝突を避けるため、ご主人様たちは 脱出に利用した地下牢獄の道筋を辿っていく…	
		ト書き	サクヤ、ロヒトルの立ち絵表示。	
	4	サクヤ	今回の作戦で第一に優先すべきは…	
	5	サクヤ	操られた騎士団の仲間たちと イリスの救出、ですよね。	
	6	ロヒトル	ああ。そのためにも騎士団の者たちに かけられた洗脳を解く必要がある。	
	7	ロヒトル	とりつけられた魔導装置を破壊するには 魔導の力を蓄えて周囲を見張り天式を倒し…	
	8	ロヒトル	装置に供給される力の流れを 完全に断たねばならない。	
		ト書き	ロヒトル、エディオンの立ち絵表示。	
	9	ロヒトル	…： そうだな、エディオン？	
	10	エディオン	は、はいッ！ 無理に装置を破壊しようとする 魔導の力が暴発して装着者が危険です！	
	11	エディオン	天式を倒したあとに（プレイヤー名）先輩が 魔導装置の核を破壊して…	
	12	エディオン	そのおかげで、フエイゲン隊長の洗脳は 解くことができました…！	

21	ロヒトル	全員……くれぐれも油断するなよ。
20	ロヒトル	ここは既に敵地の中央部だ。
19	ロヒトル	霸王セスがどんな策を講じてくるか十分に注意する必要がある。
18	サクヤ	ロヒトルは、カーリムやフエイゲン、ヴェルタが防衛を継続しているが……
17	サクヤ	みんなを早く助けにいきましょう！
16	サクヤ	ええ、そうね。
15	ネルリリ	サクヤ、ロヒトルの立ち絵表示。
14	ネルリリ	必ず助けるっ！
13	ネルリリ	ネルリリ、アーロンやみんなのこと……
12	ネルリリ	まずは天式ってやつをやっつける！
11	ネルリリ	……うん、わかった。
10	ネルリリ	……ってわけで、ネルリリ。間違っても操られてる連中の前に飛び出すなよ？
9	ネルリリ	たえ意識があつたとしても、あいつらは霸王セスの魔導の力に捕らわれてる状態だ。
8	ネルリリ	……ってわけで、ネルリリ。間違っても操られてる連中の前に飛び出すなよ？
7	ネルリリ	……ってわけで、ネルリリ。間違っても操られてる連中の前に飛び出すなよ？
6	ネルリリ	……ってわけで、ネルリリ。間違っても操られてる連中の前に飛び出すなよ？
5	ネルリリ	……ってわけで、ネルリリ。間違っても操られてる連中の前に飛び出すなよ？
4	ネルリリ	……ってわけで、ネルリリ。間違っても操られてる連中の前に飛び出すなよ？
3	ネルリリ	……ってわけで、ネルリリ。間違っても操られてる連中の前に飛び出すなよ？
2	ネルリリ	……ってわけで、ネルリリ。間違っても操られてる連中の前に飛び出すなよ？
1	ネルリリ	……ってわけで、ネルリリ。間違っても操られてる連中の前に飛び出すなよ？

ADV	ID	キャラ	セリフ	備考
		<プレイヤー名> ネルリリ ロヒトル ティリオン アーロン(洗脳・邪悪なエフェクト)		
	1	ナレ(サヴァ)	首都ミスガルドに向けて、広大な地下牢獄を息を潜めて進むご主人様たち。	
	2	ナレ(サヴァ)	やがて、首都ミスガルドに繋がる地上の兆しが見え始めた頃…	
	3	ナレ(サヴァ)	見覚えがある影がご主人様たちの前に立ち塞がった。	
	4	ネルリリ	アーロン！！ 第5騎士隊のみんなもいる！	
	5	ティリオン	……たく、よりにもよって お前らが見張り番かよ！	
	6	アーロン	……	
	7	ネルリリ	アーロン、ネルリリの言葉… 届かないかもしれないけどー	
	8	ネルリリ	ネルリリ、信じてるから！！	
	9	ネルリリ	ネルリリのこと、くるみのこと みんなのこと…絶対に見出ししてくれる！！	
	10	ネルリリ	だから、ネルリリも逃げない！ 師匠たちと一緒に、戦う！！	
	11	アーロン	……ツ……ウウ……	
		ト書き	アーロン(洗脳・邪悪なエフェクト)とネルリリ、立ち絵表示。	

22	ロヒトル	溢れ出る魔導の力…
21	ネルリリ	見つけたー！！ キュルウが鳴いた方向に 天式発見！！
20	チビ龍キュルウ ト書き	魔導傀儡・天式が出現・バトル キュウ！ キュルウ！
POP		
19	ネルリリ	天式の翼の音も 絶対に逃がさない！
18	ネルリリ	音を聞き分けられるから…
17	ネルリリ	うん、わかった！
16	ティリオン ト書き	洗脳された騎士団メンバー（アーロン）とバトル ロヒトル前団長たちが 気を引いてるうちに 天式を探し出すぞ！
POP		
15	ロヒトル	お前なら戦い方を心得ている… そうだろう、ヘブレイヤー名く？
14	ロヒトル	…腕力で対抗しようとするれば勝ち目はない。 アーロン率いる第5騎士隊は通称ドワーフ隊。
13	ロヒトル	他の者で天式の気配を探るんだ！
12	ロヒトル	ヘブレイヤー名く、お前は俺と共に アーロンの注意を引きつけろ。
	ト書き	ロヒトルの立ち絵表示。
	ト書き	アーロン（洗脳・邪悪なエフェクト）立ち絵表示。 アーロン（洗脳・邪悪なエフェクト）もがく素振りを見せるも直後 バリバリと魔導の力の制御がかかる。

									POP	
	28	27	26	25		24				23
	ネルリリ	ネルリリ	ネルリリ	ティリオ		ティリオ	ト書き	ネルリリ ティリオ		ロヒトル
	ネルリリ、信じてるから！ 助けてくれるって… 師匠だったら絶対に	助けてあげてほしい！ アーンのこと	聞いてくれる？ ネルリリのお願ひ ……師匠。	アーンの魔導装置の 核を破壊するぞ！	こいつを倒したあとに アーンを倒したあとに 核を破壊するぞ！	あと少しだ！ 鈍ってきた！ 天式の動きが	魔導傀儡・天式とバトル（終盤）			連戦だが、まだ戦えるな？ へプレイヤー名 ！ ！
										こいつが制御の動力源の ようだな。

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	<プレイヤー名> ネルリリ ロヒトル ティリオ アーロン		
1	ナレ(サヴァ)	ご主人様が繰り出した一撃は寸分の狂いなく アーロン隊長の魔導装置、その核を破壊した。	
2	ナレ(サヴァ)	やがて、全員が見守る中 アーロン隊長は意識を取り戻して…	
	ト書き	アーロンの立ち絵表示。	
3	アーロン	む…むむ…	
4	アーロン	この感覚…魔導装置の制御が 解かれた、のか…？	
	ト書き	アーロン、ネルリリの立ち絵表示。 (ネルリリ、我慢できずにアーロンに駆け寄る)	
5	ネルリリ	アーロン！！ネルリリのこと、わかる！？ みんなのこと、ちゃんと覚えてるっ！？	
6	アーロン	……ああ、もちろんだ。	
7	アーロン	体の自由は奪われようとも… このアーロン、心は常に騎士団と共に在った。	
8	アーロン	ネルリリよ、お前の声… ちゃんとこの胸に届いていたぞ…！！	
9	ネルリリ	うう…よかったあ…	
10	ネルリリ	アーロンが元に戻ってよかったっ…！！ うわああああああん！！	
	ト書き	アーロン、ティリオン、ロヒトルの立ち絵表示。	
11	アーロン	……<プレイヤー名>殿、ロヒトル前団長 ティリオンも…手間をかけてしまったな。	
12	ティリオン	ははっ、全くだぜ！この貸しは	



23	ネルリリ	<p>任務に当たろう！</p> <p>…ねえ、師匠</p> <p>ネルリリもアーロンについていい？</p>	
24	ネルリリ	<p>アーロンが無理ないように ネルリリ、目を光らせる！</p>	
25	ネルリリ	<p>アーロンが無茶とか しないように、ネルリリ しっかり見張ってる！</p>	
26	アーロン	<p>魔導傀儡とバトル</p>	
27	ネルリリ	<p>おむう、ネルリリよ… それは少々 大げさではないか？</p>	
28	アーロン	<p>大げさじゃない！ たくさん心配かけたんだから 当然だもん！！</p> <p>ぐっ…俺としたことが 反論の余地もない。</p>	
POP	アーロン		
	ネルリリ		
	ト書き		
	ネルリリ		
	アーロン		
	ト書き		



ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	<プレイヤー名> サヴァ サクヤ ティリオン ロヒトル		
1	ナレ(サヴァ)	アーロン隊長の洗脳を解き、またひとり大切な仲間を取り戻したご主人様たち。	
2	ナレ(サヴァ)	やがて一行は鬱屈した地下牢獄を抜けてヘルフィヨトル領の主都ミスガルドに到着した。	
	ト書き	サクヤ、ティリオンの立ち絵表示。	
3	サクヤ	……何度来ても、陰惨で悪趣味な場所ね。	
4	ティリオン	やれやれ、権力者ってのはどうしてこうも美的センスが欠けてるのかねえ。	
	ト書き	サヴァの立ち絵表示。	
5	サヴァ	この匂い、前に来た時よりも霸王セスの魔導の力が強まっている…	
6	サヴァ	敵も更に強大になってるかも… ご主人様、くれぐれも気をつけてくださいね！	
	ト書き	サクヤ、ロヒトル、ティリオンの立ち絵表示。	
7	ロヒトル	この首都ミスガルドは霸王セスの治める街…いや、街を呼ぶには活気の欠片もないがな。	
8	ロヒトル	少なくとも我々は既にやつ監視下に入っていると考えた方がいいだろう。	
9	ロヒトル	魔導兵の包囲が強まる前にマグニス、サウロイリスたちの救出を急ぐぞ。	
	ト書き	了解です……！	
10	サクヤ	みんな、無事だといけど……	
11	サクヤ	それに、もし…… またマグニスがこっちに剣を向けてきたら……	



24	ティリオン	戦わなきゃいけないのに。
25	ティリオン	割り切って戦えるやつは既に心が狂ってるか諦めてるようなやつさ。
26	ティリオン	例えばラースや俺みたいな！
27	ティリオン	サクヤ、お前はこっち側に来る必要なんかない。
28	ティリオン	もっと周りを頼ればいいさ。へっぺいヤー名、くや俺のような、強いやつを！
29	ティリオン	魔導兵とバトル
30	サクヤ	サクヤ、お前が口にする
31	サクヤ	「甘さ」ってのは……
32	ティリオン	この先、絶対に必要になるヒトが持ち続けるべき「優しさ」ってやつなんだ。
33	ティリオン	だから、俺は手放してほしくない。
34	ティリオン	……そう思うよ。
35	ティリオン	……元隊長のくせにすいぶんと勝手なこと言うのね。
36	ティリオン	でも……ありがとう。あなたがいてくれて良かった。少しだけ、ね。

ADV	ID	キャラ	セリフ	備考
		ロヒトル エディオン チビ龍キュルウ ラーズ		
	1	ナレ（サヴァ）	マグニスやサウロ、そしてイリス救出のため 首都ミスガルドを移動するご主人様たち。	
	2	ナレ（サヴァ）	その時、後方を進んでいたロヒトル前団長の歩みが …ふと止まった。	
	3	ロヒトル	… … …	
	4	ロヒトル	… … …そろそろ顔を見せたらどうだ。	
	5	ラーズ	… … …久しいな、ロヒトル団長。 いや、今はロヒトル前団長と呼ぶべきか。	
	6	ラーズ	… … …戦うとは…ふっ、見上げた忠義だな。	
	7	ロヒトル	… … …ああ、おかげで団長退任後も退屈とは無縁だ。 騎士団の内外には手のかかる者も大勢いる。	
	8	ロヒトル	… … …ラーズ、お前がヘルフィヨトルの 霸王セスに近付くとはな。	
	9	ラーズ	… … …王立騎士団に縛られている貴様と違い 俺には自身を縛る鎖など存在しないのでね。	
	10	ロヒトル	… … …それはどうか。誰しも剣を握る者は 目に見えぬ鎖に縛られているものだ。	
	11	ロヒトル	… … …例えば信念や野望…時には己の過去に。	

12	ラーズ	…何が言いたい。
13	ロヒトル	お前が霸王セスに与している理由は 祖国の因縁を晴らすためか？
14	ロヒトル	亡きグラム卿から聞いたことがある。 ラーズ、お前の故郷はー
	ト書き	ラーズの立ち絵表示。
15	ラーズ	貴様には関わりのないことだ。
16	ラーズ	他人の詮索の前に、貴様は手のかかる弟君を 救ってみたらどうだ…ロヒトル前団長？
	ト書き	ラーズ、マントを翻してその場を去る。
	ト書き	ロヒトルの立ち絵表示。
17	ロヒトル	……当然だ。 お前に言われるまでもない。
18	????	ロヒトル前団長ッ！
	ト書き	(エディオンとチビ龍、ラーズが去った方向とは 反対側から駆け付ける) ロヒトル、エディオン、チビ龍の立ち絵表示。
19	エディオン	あの、今話されていたのは…
20	ロヒトル	ラーズ・シックザール… どうやら我々の周囲を嗅ぎ回っているようだ。
21	ロヒトル	自身の目的のためなら手段を選ばない… あの男には用心するようだ。
22	エディオン	……はい。 ですが、ひとつ妙なことがあって…
23	ロヒトル	妙なこと、だど？
24	エディオン	キュルウがラーズさんの匂いに反応して ここまで自分を連れてきたんですが…
	ト書き	チビ龍立ち絵、上ノ下ノ動く。
25	チビ龍キュルウ	キュウ！ キュルルル！



						POP		
42	41	40	39					38
サヴァ	サヴァ	サヴァ	サヴァ	ト書き	サヴァ			ティリオン
<p>十分に気をつけて くださいねっ！</p>	<p>また騎士団の誰かが 待ち受けるかも しれません……！</p>	<p>それに、なんだか 懐かしい匂いも……</p>	<p>ご主人様！ この先から 強い魔導の匂いがします！</p>	<p>魔導兵とバトル</p>			<p>あいつは時として 自分自身の過去や心すら 犠牲にするからな。</p>	

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	ハブレイヤー名 サクヤ ロヒトル サウロ（洗脳・邪悪なエフェクト）		
	ト書き	サウロ（洗脳・邪悪なエフェクト） 立ち絵表示。 ※主人公たちの前に立ちふさがる。	
1	ロヒトル	第7騎士隊・隊長… サウロ・ラトスプロウ。 次はお前が相手というわけか。	
2	サクヤ	サウロ隊長… …	
3	ロヒトル	以前、対峙したカーリムからも報告を受けた。 ……『非常に苦戦した』。そして—	
4	ロヒトル	『サウロ・ラトスプロウは王立騎士団の 未来に欠かせぬ存在だ』とも。	
5	サウロ	…… …… ……	
	ト書き	ロヒトル、サクヤの立ち絵表示。	
6	ロヒトル	サクヤ、お前は近辺に潜んでいる 天式の位置を探れ。	
7	サクヤ	わかりました… …… ……	
8	ロヒトル	サウロは我々が押さえる… …… いいな、ハブレイヤー名。	
	ト書き	サウロ（洗脳・邪悪なエフェクト）とサクヤの立ち絵表示。	
9	サクヤ	…… サウロ隊長！ あなたがいなかったら マグニスはいつも突っ走っちゃおうの知ってるよね？	
10	サクヤ	サウロ隊長が手綱を握っててくれないと わたしたち、みんなが困るの。だから—	
11	サクヤ	戻ってきてくれなきゃ… …… 絶対に、戻ってこなきゃ許さないんだからね！	





		POP	
27	サクヤ	今しかない！ ……でしょ？	
26	サクヤ	鍛えてもらったしね。 サウロ隊長には色々と これでも元第七騎士隊。	
25	サクヤ	わたしにまかせてほしい。	
24	サクヤ	……プレイヤー名 サウロ隊長の 魔導装置の破壊は—	
23	サクヤ	あと少し！ 鈍くなってきた… 天式の動きが	
23	ト書き	魔導傀儡・天式とバトル（後半）	
サクヤ	サクヤ	持ちこたえてみせるさ！	

	ADV	ID	キャラ	セリフ	備考
12		サウロ		なんと礼を述べたらよいか…	
11		サウロ		ですが、みなさんの声が私に力を与えたのです。洗脳に立ち向かう強い意志を…	
10		サウロ		霸王セスの魔導の力は対象者の意志を閉じ込め肉体を意のままに操る恐ろしいもの…	
9		サウロ		ご心配をおかけしました、ロヒトル前団長。	
8		ロヒトル		意識を取り戻したか、サウロ。 無事で何よりだ。	
7		サクヤ		その通りよ…：本当に…： 大変だったんだから感謝してよね！	
6		サウロ		洗脳が、解けたのですね…： いえ、みなさんが解いてくださった…：	
		ト書き		サウロ、サクヤ、ロヒトルの立ち絵表示。	
5		サウロ		ええ、もちろんです…：サクヤ様。	
4		サクヤ		サウロ隊長！ わたしたちのことがわかる！？	
3		サウロ		うっ…：私は…：…：	
		ト書き		サウロの立ち絵表示。	
2		ナレ（サヴァ）		洗脳されていたサウロ隊長の目には やがて、元の輝きが戻ってー	
1		ナレ（サヴァ）		サクヤが放った一矢は、寸分の狂いなく サウロ隊長の魔導装置の核を破壊した。	
		ト書き		矢を射るSE・シユンと閃光が駆けるエフェクト。 バキインと装置を破壊するSE・弾けるエフェクト。	
		サウロ ロヒトル サクヤ			
		サウロ			
		プレイヤー名 サクヤ ロヒトル サウロ			

POP			
	24	サウロ	感謝の気持ちは しっかり戦いの場でお返し しなければいけませんね。
	23	サウロ	第7騎士隊の隊長として 共に戦ってきた仲間の 一員として――
	22	サウロ	あなたやサクヤ様や エディオン……みなさんの 尽力のおかげです。
	21	サウロ	霸王セスの操り人形に なりかけていた王立騎士団は すでに過去の話……
	20	サウロ	あなたにも苦勞を かけましたね。
		ト書き サウロ	魔導兵とバトル
			魔導兵とバトル
			魔導兵とバトル
			魔導兵とバトル
POP			
	19	サウロ	まんまと敵の駒に成り下がった失態と屈辱は 1分1秒でも早く払拭しなければ……！
	18	サウロ	私の使命であり義務です。それに……
	17	サウロ	ええ、よくわかりで。
	16	ロヒトル	サウロ、お前のことだ。 俺が制止しても一緒に来るつもりだろう？
	15	ロヒトル	我々の手で必ず救出する。 マグニスとイリスは未だ捕らわれの身だ。
	14	サクヤ	まあサウロらしいけど。 こんな状態でも真つ先にマグニスの心配かあ……
	13	サウロ	ですが、マグニスはまだ……
			ありがとうございます。



ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	<プレイヤー名> サクヤ ロヒトル サウロ マグニス(洗脳・邪悪なエフェクト)		
	ト書き	マグニス(洗脳・邪悪なエフェクト) 立ち絵表示。 ※主人公たちと対峙している。	
1	サウロ	マグニス様…あなたに刃を向ける無礼をどうかお許しください。	
2	サウロ	全ては魔王セスの拘束からあなたを解放するため…！	
3	マグニス	…… …… ……	
	ト書き	直後、周囲に禍々しい瘴気エフェクト発生。サクヤ、ロヒトル、サウロの立ち絵表示。	
4	サクヤ	この瘴気、魔導兵が召喚されてる…！？	
5	ロヒトル	我々の動きを押さえ込んで天式への手出しを防ぐ魂胆か。	
6	ロヒトル	すぐに策を講じてくるとは…！ 魔王セス、油断ならない男だ。	
	ト書き	サクヤの立ち絵表示。 サツと前に踏み出すSE。	
7	サクヤ	魔導兵の対処はわたしが！ みんなはマグニスと天式を…！	
	ト書き	瘴気が一気にサクヤに迫る。 (瘴気エフェクト強めに)	
8	サウロ	瘴気の流れが変わった…！？ サクヤ様、危ない！！	
9	サクヤ	くっ！？ 間に合わない…！	







	34	33	32	31
	ロビトル	ロビトル	サウロ	サウロ
天式を叩きに向かうぞ！ このまま一氣に	へプレイヤー名 ！	見つけたようだ…	さうしほらくの辛抱を！ どうか…	この胸に届いています！ 霸王セスの洗脳に屈さぬ 強い心…このサウロ 誇りに思います。

	POP												POP					POP			備考	
		10	9	8		7	6	5	4		3	2	1									
		ロヒトル	ロヒトル	サヴァ ト書き サヴァ ロヒトル		サウロ	サウロ	サウロ	サウロ ト書き サウロ		サクヤ	サクヤ	サクヤ ト書き サクヤ									
		あの魔導の力の渦を	全員、天式の魔力の暴発には十分に注意しろ！	鈍くなってきました！ あともう少し……！		必ずお救いします……！ この身に替えても……！	王立騎士団の…… そして私の希望です。	さすが後退する理由は微塵も存在しません。	刺されるような覇気はまさしく霸王セスのもの……		へプレイヤー名 ！ 気合入れて行くわよ！	絶対に逃がさない！ 今ここで倒してみせる！	苦しめていた天式……！									
				魔導傀儡・天式とバトル（終盤）					魔導傀儡・天式とバトル（中盤）				こいつがマグニス操って									

		ADV
18	マグニス	うっ……俺は、いったい……
	ト書き	マグニスの立ち絵表示。
	ト書き	周田、ホワイトアウト
	ト書き	パキインと魔導装置が破壊されるSE。
	ト書き	シュインと剣を放つSE・一閃のエフェクト。 ※サウロ、魔導の力の渦（マグニス）に向かって 渾身の一撃を放つ。
17	サウロ	ハアッ……!!
16	サウロ	マグニス様は必ずお救いします…… この剣と、私の命を懸けて……!
15	サウロ	……ラトスプロウ家に代々伝わる剣術は 主をお守りするために在ります。
	ト書き	マグニス（洗脳・邪悪なエフェクト）、サウロの立ち絵表示。 剣を構えるSE。
14	サウロ	……ここは、私におまかせください。
13	サクヤ	これじゃあ装置の核を破壊したくても マグニスに近づけない……! !
	ト書き	マグニス（洗脳・邪悪なエフェクト）立ち絵表示。 マグニスの周田にはバリバリ魔導の力が放電状態。 ※主人公たち（主人公、サクヤ、ロヒトル、サウロ） マグニスと対峙している。
	マグニス	
	マグニス（洗脳・邪悪なエフェクト）	
	サウロ	
	ロヒトル	
	サクヤ	
	プレイヤー名	
12	ロヒトル	プレイヤー名！ 一気に畳みかけるぞ！
11	ロヒトル	だが、及び腰になつては 倒せるものも倒せない。
		直接喰らつたら ひとたまりもないからな。

33	ロヒトル	団長の座を奪い返すぞ。今ここでな。
32	マグニス	その通りだ。さもないと俺が一瞬たりとも存在しない……そうだろうか
31	マグニス	団長には弱音を吐く暇なんて
30	マグニス	あのかつ覇王に必ず思い知らせる……！ 王立騎士団に戦いを仕掛けた報いを ただちに救出する。そして――
29	マグニス	イリスは霸王セスに捕らわれたままだ……
28	マグニス	……当然だ。
27	ロヒトル	…… 常に俺に反抗的な態度をとってきたお前なら 次にすべきこともわかるな？
26	ロヒトル	……ああ、まったくだ。
	ト書き	マグニス、ロヒトルの立ち絵表示。
25	マグニス	…… 拳句の果てに前団長に尻ぬぐいをさせた。 散々、仲間を危険に晒して……
24	マグニス	俺は……団長の身でありながら あの霸王セスの駒に成り下がっていたんだな。
23	サウロ	いえ、マグニス団長と呼ぶべきですね。 よくぞ戻られました、マグニス様……
22	サクヤ	よかったです……本当に……！ 正気に戻ったのね、マグニス……！
	ト書き	サクヤ、マグニス、サウロの立ち絵表示。
21	マグニス	……ああ、わかってる。 今のは単なる……言い間違えだ。
20	ロヒトル	ふっ、今は『前』団長だ。 騎士団の団長はマグニス、お前だろう。
19	マグニス	サウロ……サクヤ…… へつレイヤー名 〵に、団長まで……
	ト書き	マグニス、ロヒトルの立ち絵表示。

	35	34	
	マグニス	マグニス	
金輪際こめんだからな。	仲間へ剣を向けるのは、もう二度と……	この胸に深く刻んでおくよ。	ふっ、前回長のありがたいお言葉

ADV	ID	キャラ	セリフ	備考
		プレイヤー名 サヴァ サウロ マグニス ロヒトル		
	1	ナレ(サヴァ)	無事にマグニス団長の洗脳を解いたご主人様たちはイリス救出に向けて動き出す。	
	2	ナレ(サヴァ)	イリスの元へ辿り着くためには首都ミスガルドの中心・エインヘリヤル城郭に潜入する必要がある。	
	3	ナレ(サヴァ)	その作戦はいたってシンプル… それでいて非常に大胆不敵なものだった。	
		ト書き	サヴァの立ち絵表示。	
	4	サヴァ	サウロ隊長とマグニスが、魔導装置の残骸を身に着けて洗脳されてるフリを続けて…	
	5	サヴァ	ご主人様たちを連行し、何食わぬ顔でエインヘリヤル城郭の中に潜入する。	
	6	サヴァ	うー…ん… ホントに上手くいくのかしら？	
	7	サヴァ	サクヤたちは退路確保のために別行動… 最小人数での作戦になるし…	
	8	サヴァ	いくら魔導兵が悪趣味なお人形だからって敵の目を欺けるのか…ねえ、ご主人様？	
		ト書き	サウロ、マグニス、ロヒトルの立ち絵表示。	
	9	サウロ	この先は魔導兵の目も多い。私とマグニス団長は物言わぬ人形のフリに徹しましょう。	
	10	マグニス	…チツ、また人形同然の振る舞いを するなんてな…	
	11	サウロ	騒ぎを起こさず内部に侵入するためです。 どうか堪えてください。	
	12	マグニス	…別に構わないさ。このツケは霸王セスに	

	POP		
22	サウロ	早々に倒して	
	ト書き	強めの魔導兵とバトル 敵の数はまだ少数…	
	ロヒトル		
	サウロ		
	POP		
21	マグニス	何か文句でもあるのか？ 言っとくが『芝居が下手』 って言う苦情は聞かないぞ。	
20	マグニス	おい、へプレイヤー名 さっきからお前の猫が こっちを見てくるんだが	
19	サヴァ	あたしだったら ぬいぐるみになりきって 完璧な演技ができるのに…！	
18	サヴァ	やっぱりマグニスに お人形の演技は 難しかったみたい…	
17	サヴァ	魔導兵です！	
	ト書き	強めの魔導兵とバトル ご主人様！	
	マグニス		
	サヴァ		
	POP		
16	サヴァ	は…無事にイリスのところまで 辿り着くことができたらいんですよ。	
	ト書き	サヴァの立ち絵表示。	
15	マグニス	あーわかったから、二人とも少し静かに してくれ！ 余計にムカついてくる…！	
14	サウロ	前団長の仰る通りです。今のマグニス団長の お顔は憤怒を体現したも同然のー	
13	ロヒトル	苛立ちを顔に出すな、マグニス。 それでは一発で魔導兵に気付かれるぞ。	
		まとめて払わせてやるからな…！	

				POP			
28	27	26			25	24	23
サウア	サウア	サウア	ト書き	サウア	サウロ	サウロ	ロピトル
……サウロとマグニスの大根演技も、少しは役に立ったみたいですネ！	……サウアとマグニスの大根演技も、少しは役に立ったみたいですネ！	……サウアとマグニスの大根演技も、少しは役に立ったみたいですネ！	強めの魔導兵とバトルご主人様！ 微かにですけど イリスの匂いがしますっ！		私も霸王セスの駒を 装うことは少々……いえ かなり不愉快でしたので。	ええ、マグニス団長の手前 あまり大きな声では 言えませんでしたか……	どうやらお前たちの洗脳されたフリも ここまでのようだな？
							先を急ぎましょう！



ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	<プレイヤー名> サヴァ イリス ロヒトル 霸王セス ラース(仮面付き)		
	ト書き	イリス、サヴァの立ち絵表示。	
1	サヴァ	イリス！！ やっと見つけた！ 助けにきたわよっ！！	
2	イリス	プレイヤー名 <さん>…！！ サヴァもみなさんも無事だったんですね！	
3	イリス	今まで何の情報も聞かされていなくて… 無事で本当に良かった…！！	
	ト書き	イリス、ロヒトルの立ち絵表示。	
4	イリス	騎士団のみなさんも魔導装置の洗脳が解けたんですね！ でもどうやって…？	
5	ロヒトル	詳しい説明はあとだ！ 今はこの城からの脱出が優先だからな。	
6	イリス	わかりました…！！	
	ト書き	イリス、サヴァの立ち絵表示。	
7	サヴァ	っ！！？ 待って、この匂いは…	
	ト書き	周囲に瘴気エフェクト発生。	
	ト書き	ザツという足音、もしくはマント翻すSE。 霸王セスの立ち絵表示。	
8	霸王セス	さて、感動の再会は済んだかな？	
	ト書き	霸王セス、イリスの立ち絵表示。	
9	霸王セス	ああ残念だ、イリス殿… この私の心尽くしのもてなしはどうやら貴殿に届かなかったようだね。	
10	イリス	あなたのもてなしは、全て自分のため…	

	POP		
ロビトル			
21 ロビトル		殺す気概で向かわなければ…死ぬぞ。 相手は、ラーズだ…	
20 ロビトル		今ここで屈するわけにはいかない。 構えろ、ヘブレイヤー名…！！	
ト書き		ロビトルの立ち絵表示。	
19 ラーズ		… …	
ト書き		ラーズ（仮面付き）の立ち絵表示。 剣を構えるSE。	
18 霸王セス		さあ、かつての輩の剣で身を刻み 私への反逆を購うがいい…！！	輩（ともがら）
17 霸王セス		ラーズ・シックザール…この男もかつては 王立騎士団で剣を振るっていたのだろう。	
16 ロビトル		まさか、お前も霸王セスの洗脳に…？ ラーズ…	
15 ラーズ		… …	
14 イリス		あれは…ラーズさん！？ だけど、なんだか様子が…	
ト書き		霸王セスの傍らに ラーズ（仮面付き）立ち絵出現。	
13 霸王セス		それほどまでに仲間と共に在りたいならば その望み…叶えて差し上げよう。	
ト書き		霸王セスの立ち絵表示。	
12 霸王セス		ふっ、私のもてなしを無下にする理由にしては 拍子抜けで実に愚かしい。	
11 イリス		私は、あなたに従いません。 王立騎士団が私の居場所ですから…！！	
		拘束と支配しか存在しない。	



	35	34	33	32
	イリス	イリス	霸王セス	霸王セス
<p>常に移ろいゆくものだ。</p>	<p>力と肩書きでしかヒトを 語れないあなたに…… 屈するなんて思わないで！</p>	<p>……そうですね、あなたは 私という人間を まるでわかっていない。</p>	<p>貴殿は真王の素質を持つ 「選ばれし」乙女なのだから。</p>	<p>貴殿の心変わりならば 私は喜んで歓迎しよう。</p>

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	<プレイヤー名> イリス スヴァルト 霸王セス ラース(仮面付き)		
	ト書き	霸王セスとラース(仮面付き) 立ち絵表示。	
	霸王セス	イリス殿、貴殿の愚かしくも気高い志に私は深く敬意を払おう。	
	霸王セス	霸王は従う者には等しく恩恵をもたらす… 無論、貴殿とて例外ではない。	
	霸王セス	私に忠誠を誓えば…貴殿の愛する者をこの世に呼び寄せてやるう。	
	イリス	この世に、呼び寄せる……?	
	霸王セス	霸王の魔導の力は、理を総へるもの… それは生と死、復活と破滅の輪廻にもあてはまる。	
	霸王セス	貴殿が心の底から愛する母君… そして姉同然に想い慕う者…	
	ト書き	霸王セスとイリスの立ち絵表示。	
	イリス	っ！？ あなた、私の心を…	
	霸王セス	ふっ、何を驚く必要がある？	
	霸王セス	私の魔導の力は相手の意思をも支配する… 捕らわれの身となった哀れな真王… 貴殿の心の拠り所を読むなど実に容易い。	
	イリス	……あなたには、できると言っんですか？ 母やラムダ姉さんを蘇らせることが…	
	霸王セス	ああ、それが貴殿の願いならば。	
	霸王セス	さあ、貴殿の答えを聞こう。	
	ト書き	イリスの立ち絵表示。	

13	イリス	………
14	イリス	……あなたは、こうしてたくさんのヒトの願いを叶えてきたんですね、さながら神のように。
15	イリス	そして願いの代償に、そのヒトの心も未来も全てを自分のものにしてきた……
16	イリス	あなたの叶える願いは、世界を富ませ豊かな景色を作り出せるかもしれない。でも――
17	イリス	あなたの作る世界は、自分のためのもの！ どんなに豊かでもヒトを幸せにはできないっ！！
	ト書き	イリスの立ち絵から光が溢れるエフェクト。 ※イリスが持っていた「哀悼の呪符」が光を放つ。
	ト書き	スヴァルトの立ち絵表示。 ※離れた場所から眺めている。
18	スヴァルト	………あの光。
19	スヴァルト	……なるほど。 真王の目覚めをダルムダルが恐れるわけだ。
20	スヴァルト	でも我が主、セス・フォルクカングの前で力をひけらかすのは……少々迂闊だったね。
	ト書き	イリスの立ち絵（光が溢れているエフェクトつき）表示。
21	イリス	「哀悼の呪符」が光ってる……？ 力はとづくに失ったはずなのに……
22	霸王セス	魔導兵や天式たちが反応を示している。 私ではなく、あの娘に……
	ト書き	霸王セスの立ち絵表示。
23	霸王セス	……小娘の分際で、神との契約で授かった崇高な魔導の力に割って入るとは……
24	霸王セス	真王の力……早々に手足を削ぎ 目覚めの芽を刈り取る必要がある――行け！！
	ト書き	ラース（仮面付き）の立ち絵表示。 剣を構えるSE。



	38	37	36	35
	サヴァ	サヴァ	サヴァ	サヴァ
しちゃう！』…：…みたいな。	同時に指示を受けて混乱 「色んなヒトから	それで…：…さっきの イリスの光の影響を受けて 魔導の力が不安定なのかも！	前にイリスが天使と話した 時みたいに、真王の声に 反応したんじゃない！？	天式って体の半分は 天使みたいなものでしょ？
				なんだか混乱している みたい。



ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	ヘプレイヤー名 ヱ サヴァ イリス スルース 霸王セス ラース(仮面付き)		
	ト書き	イリスの立ち絵表示。	
1	イリス	敵の数が多すぎる……！ これじゃあ突破口を作ろうにも……	
	ト書き	霸王セスとラース(仮面付き)立ち絵表示。	
2	霸王セス	ふっ、貴殿らは実に勇敢に戦った。 気に病む必要など微塵もない。	
3	霸王セス	貴殿らは弱者であり、私は世を総べる強者 ただそれだけのことだ。	
4	霸王セス	さあ、イリス殿。 私に跪く用意はできたかな？	
5	イリス	っ……!!?	
	ト書き	剣を振るうSE・一閃のエフェクト。 ※主人公がイリスを庇う。	
	ト書き	イリス、サヴァの立ち絵表示。	
6	サヴァ	ご主人様！？ いきなり霸王セスの前に飛び込む なんて……いくらなんでも無茶ですよ！！	
7	イリス	ヘプレイヤー名 ヱさん……！	
	ト書き	霸王セスの立ち絵表示。	
8	霸王セス	……ああ、そうだった。私としたことが 貴殿からは、まだ聞いていなかったな。	
9	霸王セス	その四肢の末端まで切り刻まれた感想を。 だが安心するといい。次は臓器の 細部に至るまで念入りに切り刻んでやろう。	
10	霸王セス		

11	霸王セス	不死身の戦士である貴殿なら鮮明な感想を語れるだろう？
12	霸王セス	…その語る口も、今から削ぎ落すのだから。
13	ト書き	霸王セス、魔導の力をチャージするエフェクト。 (邪悪な瘴気が霸王セスに集まるイメージ)
13	ト書き	イリス、サヴァの立ち絵表示。
13	サヴァ	な、なんて禍々しい力…！！ このままじゃ全員飲み込まれちゃいます！
14	イリス	へっぺいヤー名 ヱさん、下がって！！ ここは、私がー
14	ト書き	イリスの言葉を遮るように一迅の強風が吹き抜ける(風のSE)。
14	ト書き	スルーズ、イリス、サヴァの立ち絵表示。
15	サヴァ	ええっ！？ どうしてここに！！？
16	イリス	あなたはー
17	スルーズ	口は閉じていろ…説明はあとだ。
18	ト書き	閃光弾の要領で破裂音、辺りに眩いフラッシュ。 光が収まると、主人公・イリス・スルーズ (画面外の騎士団メンバー含め)の姿が消えている。
18	ト書き	霸王セスの立ち絵表示。
18	霸王セス	…閃光に紛れて脱したか。
19	霸王セス	……スルーズ・ヒルデイス。 よもや、このような形で私の元に舞い戻るとはな。
20	霸王セス	私に盾つくだけでは飽き足らず あの者共の逃亡に手を貸すとは…
21	霸王セス	ふっ…ふふふっ…クククククッ…
22	霸王セス	ああ、なんて滑稽なんだ… 私から逃れることなど不可能だというのに！
23	霸王セス	私はセス・フォルク GANG…！ 如何なる願いも実現できる唯一の霸王！
24	霸王セス	世界を我が手に縋べ、魔導の力で治めゆく…

	30		29	28	27	26		25
ト書き	ラーズ	ト書き	霸王セス	霸王セス	霸王セス	霸王セス	ト書き	霸王セス
辺りには霸王セスの瘴気が渦巻き、画面を暗く覆っていく。	………	ラーズ（仮面付き）立ち絵表示。	あの者共が事切れる、最期の刹那までな……！！	断末魔はこの耳でしかと聞き届ける。 まだ息の根は止めてはならんぞ……？	捕らえ次第、私の眼前に引きずり出せ。	イリス・ソルシエルとその一派は 霸王に刃向かった許しがたい重罪人だ。	バサッとマントを翻すSE。 霸王セスとラーズ（仮面付き）立ち絵表示。	そう……この世界に二人も王は不要。 神が求める王は、霸王セスのみ……
								私には資格があり、素質も備わっているのだ！

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	プレイヤー名 イリス マグニス ロヒトル スルース		
1	ナレ（サヴァ）	無事にイリス救出に成功したご主人様たち。 霸王セスに追い込まれて万事休すかと思いきや	
2	ナレ（サヴァ）	意外な人物ースルースの手引きで エインヘリヤル城郭から脱出することができた。	
3	ナレ（サヴァ）	でも当のスルースは 誰とも目を合わせようとせず……	
	ト書き	マグニス、スルース、ロヒトルの立ち絵表示。	
4	マグニス	……プレイヤー名 へから話は聞いた。	
5	マグニス	スルース・ヒルディス、霸王セスの手先として イリスの命を狙っていたお前が……	
6	マグニス	主を裏切り、騎士団に手を貸すなんてな。 しかも一度ならず二度までも。	
7	スルース	……	
8	ロヒトル	霸王セスはそれほどまでに憎き相手というわけか。	
	ト書き	マグニス、ロヒトルの立ち絵表示。	
9	ロヒトル	しかし意外だな、マグニス。相手はかつて 騎士団を襲いプレイヤー名 へを手にかけた。	
10	ロヒトル	その者の言葉を聞き、加勢を受け入れるとは……	
11	マグニス	俺は団長としてプレイヤー名 への意見を聞き 騎士団が生き残るためにはー	
12	マグニス	何が最前の選択かを判断したまでだ。	
13	マグニス	……たとえそれが、かつての敵と 手を結ぶことだったとしてもな。	

21	イリス	行きましよう、ハブレイヤー名くさん！
20	イリス	今は逃げることに集中しないと。
	ト書き	スルース立ち絵、立ち去る。 スルースを見送った後、イリス立ち絵センターへ。
19	スルース	今は霸王セスから逃れることだけを考えろ。 …無駄口は叩くな。
18	スルース	この先に、今は使われていない見張り台がある。 そこに身を隠す。
17	イリス	スルース、さん… あなたはどうしてー
	ト書き	イリス、スルースの立ち絵表示。
16	ロヒトル	…ああ、そうだな。 まずは目下の戦いに勝利しなければ。
15	マグニス	今は取り込み中だからな。 団長の気構えや説教なら、あとにしてくれよ。
14	ロヒトル	それがお前の掲げる 王立騎士団の団長の姿なのだな。

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	<プレイヤー名> イリス サクヤ エディオン チビ龍キュルウ		
	1	ナレ（サヴァ）	スルースの手引きで、ご主人様たちはとある朽ちた塔に辿り着いた。
	2	ナレ（サヴァ）	まだヒトがいた頃は見張り台として機能していたらしいけど、今は見る影もない。
	3	ナレ（サヴァ）	そこでご主人様たちはイリス救出の際に別行動をとっていたサクヤたちと合流することができた。
	ト書き	サクヤとイリスの立ち絵表示。	
	4	サクヤ	イリス！！ 怪我はない！？ あの悪趣味な霸王に何もされなかった！？
	5	イリス	サクヤさん……！ 私はこの通り大丈夫です。みなさんが助けにきてくれたおかげで……
	6	イリス	サクヤさんたちも無事でよかったです……！ ずっと気がかりだったから……
	ト書き	エディオン、チビ龍、イリスの立ち絵表示。	
	7	エディオン	イリスさんが霸王セスに捕まった時は本当に、どうなるかとツ……！！
	8	エディオン	自分もキュルウも イリスさんの無事を祈ってましたッ！
	9	チビ龍キュルウ	キュウ！ キュキュウ！
	10	イリス	エディオンさんにもキュルウにも すごく心配をかけてしまいましたね。
	ト書き	イリスの立ち絵表示。	
	11	イリス	……でも霸王セスは真王の存在を許さない。 きつと追っ手を差し向けてきます。

12	イリス	今の私と霸王セスには、圧倒的な力の差があります。時間稼ぎはできたとしても……
13	イリス	膨大な魔導の力に押し負けてしまう。戦っても、太刀打ちできないでしょう……
ト書き	エディオン、チビ龍、イリスの立ち絵表示。	
14	エディオン	自分たち騎士団も一緒に戦えますッ！
15	エディオン	マグニス団長やサウロ隊長が戻ってきた 王立騎士団は、最強なんですからッ！
16	チビ龍キュルウ	キュウ！キュキュウ！
17	エディオン	そうですね！？ へっぴりゃー名ゝ先輩ッ！
18	イリス	……
POP		
19	エディオン	こいつら、どうやら長年 この塔に住みついていた みたいですよ……！！
20	エディオン	塔の外にいる魔導兵たちに 気付かれる前に 倒しましょう！
21	チビ龍キュルウ	キュキュッ！
POP		
22	イリス	今私の方では 霸王セスに到底 太刀打ちできない……
23	イリス	でも真王の覚醒には 二十歳を迎える日を 待たなければならない。
	ト書き	魔導傀儡や雑魚天使とバトル
	イリス	

							POP		
30	29	28	27	26				25	24
サヴァ	サヴァ	サヴァ	サヴァ	サヴァ	ト書き	サヴァ		イリス	イリス
あの優しいヒトの名前は――	とっても優しい声で アタシの名前を呼んで くれた……	そうそう！ もう一人 一緒に来ていたヒトが いたんだっけ！	前にも、ご主人様と一緒に ここに来たような……	ご主人様、なんだかこの場所 懐かしい匂いがします！	魔導傀儡や雑魚天使とバトル			いったいどうすれば……	このまじや私だけでなく 騎士団のみなさんや 隠れ里のみなさんも……



ADV	ID	キャラ	セリフ	備考
	4	????	陽の光とは、こんなに眩く美しいものだった なんて……知りませんでした。	
	3	????	この塔から外の景色を見ておきたかったんです。 王の元へ向かう前に……最後に……	
	2	????	本当にありがとうございます。	???? ユリイテ
		ト書き ト書き	視界に再びノイズが走り、薄闇に覆われる。 薄闇内でユリイテの声が聞こえる。 (主人公の過去の記憶)	
	1	イリス	どこか怪我でもー	
		ト書き ト書き	ドクンと鼓動のSE。 (主人公視点で) 視界にノイズが走る。 イリスの立ち絵表示。 (主人公視点で) 視界にノイズが走る。	
		プレイヤー名 イリス サヴァ チビ龍キユルウ ユリイテール(声のみ)		

5	??? ト書き	… 『Éger vinur vindur』…
6	??? ト書き	「おまじないみたいな言葉ですよね。」 「…という意味が込められているそうです。」 「私は友。風と大地、炎と水の理を抱く者なり」 「…」
7	??? ト書き	「ちゃんと覚えておかないと…」 「あなたも、どうか覚えて…：くださ…：ね…」
8	??? ト書き	（主人公） 視界に再びノイズが走り始める。
9	??? ト書き	真王の…：試練…：大切な…：願いが—
10	??? ト書き	視界に再びノイズが走る。 元の背景・塔の中（首都ミズガルド・朽ちた塔（見張り台））表示。 チビ龍とイリスの立ち絵表示。
11	チビ龍キュルウ	キュキウウ！！ キュルルウ！
12	イリス	「プレイヤー名」さん…：…！？」
13	イリス	「大丈夫ですか？」 「やっぱり先ほどの戦いで怪我を…」
	ト書き	「サウア、チビ龍の立ち絵表示。」

※「継承の儀」扉を開くのに必要な呪文を残す  
Éger vinur  
スエルヴィル  
（我は友）  
vinður  
öndur  
ウインドウル  
Lögur  
vagnur  
オストウ  
チエ  
Einhver  
seem  
stædur  
スカイハマン  
グウ（風と大地、炎と水の理を持つ者なり）

POP	25	イリス	どうしたんですか？
	ト書き	魔導傀儡や雑魚天使とバトル	
	サヴァ	それにサヴァも	
	イリス		
POP			
	24	サヴァ	ご主人様も思い出すの手伝ってくださいよー！
	23	サヴァ	「えすえる　づいるぬ」……えっと、続きは何だっけ？
	22	サヴァ	だとしたらあの難しそうな言葉も儀式に関係してるのかも！
	21	サヴァ	言ってみましたよね。
	ト書き	魔導傀儡や雑魚天使とバトル	
	サヴァ		
POP			
	20	チビ龍キュルウ	キューン……？
	19	サヴァ	他にも大事なことを言ってたはずなのに……うーん……
	18	サヴァ	でも、あのおまじないみたいな言葉は何のために覚える必要があったのかしら……？
	17	サヴァ	あのヒトと一緒に、ここに来ていた……120年前、あたしとご主人様は
	16	サヴァ	……ご主人様、今の声ってきつとユリイデルのもの、ですよ。
	15	サヴァ	アタシも大丈夫よ、キュルウ。あなた……誰かさんに似て、世話焼きになってきたわねえ。
	14	チビ龍キュルウ	キュキュウ……？

28	27	26	
サヴァ	サヴァ	イリス	
ヨリィデールは先代の真王 次の真王であるイリスにも 関わりがあることですから！	ご主人様！ こーなったらイリスにも 相談しましょう！	どちらもなんだか 難しい顔を していますけど…	

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	ハフレイヤー名 イリス サヴァ エティオン エルフ王メイセリス		
	ト書き	イリス、サヴァの立ち絵表示。	
	1	ーそうだったんですね。 120年前、この場所にユリイテールが…	
	2	ここから見える景色を彼女も見えていたんですね。 ハフレイヤー名 ヱさんとサヴァと一緒に…	
	ト書き	イリス、エティオンの立ち絵表示。	
	3	彼女が口にしていたという「継承の儀」… 地下牢獄の書物にも記されていたものです。	
	4	つまりユリイテールは「継承の儀」で 真王の力の一部を手に入れようとー	
	5	へえ？ すいぶんと懐かしいことを 話してるじゃないか。	
	ト書き	エルフ王メイセリス、立ち絵登場。	
	6	まさかキミたちの口から、そんな化石のような 儀式の名前を聞くななんてね。	
	7	お、お前は… エルフ王メイセリスッ！！	
	ト書き	エルフ王メイセリス、イリスの立ち絵表示。	
	8	イリス、キミがまんまと城から逃げ出したおかげで 霸王セスは怒り心頭のようなだねえ。	
	9	霸王は真王の存在を許さない。キミを捕らえて 今度こそ確実に息の根を止めにかかるとだろ。	
	10	…… …… …… ヒトは、自分が制御できない力や未知の可能性に 強い恐れを抱く。	
	11		

12	メイセリス	霸王セスにとってのイレギュラーな力……それがイリス、キミってわけだ。
	ト書き	エルフ王メイセリスの立ち絵表示。
13	メイセリス	ハプレイヤー名 〳 の方も、この世界において相当イレギュラーな存在だしね。
14	メイセリス	ふふっ、キミたちの盛大な追いかけてこをボクは楽しく眺めさせてもらうよ。
	ト書き	エルフ王メイセリス、イリスの立ち絵表示。
15	イリス	あなたがただ傍観しているとは思えない……何を企んでいるんですか？
16	メイセリス	企むだなんて心外だなあ！ こう見えてボクはキミたちのことを応援しているんだよっ？
17	メイセリス	……まあ、人間にしては欲深い霸王セスも同じくらい応援しているけど。
	ト書き	エルフ王メイセリス、エディオンの立ち絵表示。
18	エディオン	やっぱりイリスさんの居場所を霸王セスに密告するつもりなんだろう！？
19	メイセリス	そんな野暮な真似はしないさ。ボクは慈悲深いエルフ王だからね……
20	メイセリス	人間同士の欲に塗れた潰しあ……いやいや切磋琢磨の機会を奪っては可哀想だろう？
21	エディオン	お前ッ……そうやって人間を見下してッ！！
	ト書き	エルフ王メイセリス、イリスの立ち絵表示。
22	イリス	あなたは『継承の儀』についてどこまで知っているんですか。
23	メイセリス	うーん、教えてあげてもいいけど……
	ト書き	エルフ王メイセリスの立ち絵表示。
24	メイセリス	ここは朽ちかけて暗いし汚いし話したい気分じゃないなあ……

	POP			POP			POP			
33	POP	32	31	30	29	28	27	26	25	
メイセリス ト書き サヴァ エルフ王メイセリス		イリス	イリス	イリス ト書き	イリス	エディオオン	エディオオン	エディオオン ト書き	エディオオン ト書き	メイセリス
努力は認めるけど うーん、キミたちの 魔導傀儡や雑魚天使とバトル		今のうちに戦いの感覚を 取り戻さないか……！	ずっと閉じ込められていて 体が鈍っている……	こっちのモンスターは へっぴりちゃんさん！ 私の任せてください！	終始ヒトを見下している あのエルフ王をぎゃふんと 言わせてやりましょうッ！	さっさとモンスターを倒して 情報を聞き出して……	魔導傀儡や雑魚天使とバトル へっぴりちゃん先輩！ サポートは自分に 任せてくださいッ！	あたしたちを掃除屋扱いだなんて ほんつとに失礼しちゃうわ！	綺麗に掃除して、蔓延るモンスターをぜんぶ 片づけてくれたら考えてあげてもいいよ！ サヴァの立ち絵表示。	

	37	36	35	34
	サヴァ	メイセリス	メイセリス	メイセリス
もろ本当に勝手なんだから！	消えちゃった！ ……言いたいことだけ言って	精々頑張って 対抗する力でも 身に着けることだね！	既に、イリスも へブレイヤー名 〳も 霸王に目を付けられてる。	掃除を見てるのも 飽きてきたし、ボクは そろそろ行くとするよ！
				この程度じゃねえ……



ADV	ID	キャラ	セリフ	備考
		<プレイヤー名> イリス エディオン チビ龍キュルウ スルース		
	1	イリス	結局、エルフ王からは何も聞き出せませんでしたね。	
	2	エディオン	あいつは最初から『継承の儀』について話すつもりなんてなかったんですよっ！	
	3	エディオン	なのに俺たちを弄んでっ…… 無邪気な顔で、なんてあくどい真似をっ！！	
	4	チビ龍キュルウ	キュウ！ キュルルウ！	
	5	エディオン	霸王セスがまたイリスさんを狙ってくるなら王立騎士団が迎え撃つまでですッ！	
	6	エディオン	霸王セスは暴君そのものだ……あの男が世界を統べたら、それこそこの世の終わりですッ！！	
	7	イリス	私もエディオンさんに同感です。 ですが、止めようにも今の私力では……	
	8	チビ龍キュルウ	キュキュウ！ キュルルル！	
	9	エディオン	イリス、エディオンの立ち絵表示。 ※チビ龍立ち絵のみハケる。	
		ト書き	キュルウ、どうしたんだ？ そっちに何かあるのか？	
		ト書き	スルース、チビ龍の立ち絵表示。	
	10	エディオン	あッ！！ お前は……！！	
	11	スルース	………	
	12	チビ龍キュルウ	キュウ、キュルルウ……？	

13	スルーズ	……チツ、わかったから纏わりつくな。
	ト書き	イリス、スルーズ、チビ龍の立ち絵表示。
14	イリス	……もしかして、スルーズさんは『継承の儀』について何か知っているんじゃない？
15	スルーズ	……ヘルフィヨトルの古い伝承だろう。
16	スルーズ	この国はヘルム溪谷の中央にそびえる アウルニル山を切り拓いて築かれた。
17	スルーズ	元々アウルニル山は、星の創造主である 『不滅なる一族』とー
18	スルーズ	彼らもたらした幻獣たちの恩恵を蓄えた霊峰。 太古の昔から祀られてきた山だ。
19	イリス	不滅なる一族と、幻獣たちの恩恵…
20	スルーズ	故に人々は、その恩恵の欠片を賜るために こぞアウルニル山に登ったが…
21	スルーズ	恩恵を得られるのは、選ばれし『継承』の資格を 持つ者のみ…そんな伝承だったか。
22	スルーズ	……イリス・ソルシエル、オマエが その選ばれし『継承』の資格を持つ者ならー
23	スルーズ	アウルニル山もオマエに恩恵とやらを 与えるのかもしれないな。
24	チビ龍キュウウ	キュウウ！ キュウウウ！
	ト書き	チビ龍、立ち絵上下移動 (翼でパタパタ動いているイメージ)
	イリス	
	スルーズ	
	ト書き	
25	イリス	スルーズさん、あの…
26	スルーズ	魔導傀儡や雑魚天使とバトル
27	スルーズ	あたしもオマエも
	スルーズ	気安く話しかけるな。
	POP	

		POP			POP		
37	イリス						
36	サクヤ						
35	サクヤ						
34	スルース						
33	イリス						
32	イリス						
31	スルース						
30	イリス						
29	イリス						
28	スルース						

サクヤさん

この塔の中をスツキリ  
させたいし、ちょうど  
体を動かしたい気分なの！

魔導傀儡や雑魚天使とバトル  
イリス！  
へプレイヤー名 〳も！  
わたしも加勢するわ！

POP

…だから嫌なんだ。  
オマエの、そういう  
愚かなところが…

命を救われた事実は  
変わりませんから。

確かに私はあなたのせいで  
危険に晒されましたが…

…オマエは、自分の  
命を狙っていた者に  
軽々と礼を述べるのか。

お城からの脱出を手助け  
してくれて、ありがとう  
ございました。

改めてお礼を  
言わせてください！

POP

必要以上に馴れ合う  
つもりはない。

霸王セスの反逆者という  
立場は同じだが…

	39	38	
	サクヤ	イリス	
詳しく聞かせて！	わかった… それって真王の儀式よね？	相談したいことが…！ 『継承の儀』について…	ありがとうございます！

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	<プレイヤー名> イリス サクヤ エディオン スルース		
	ト書き	サクヤ、エディオンの立ち絵表示。	
1	サクヤ	真王の『継承の儀』って…：確か地下牢獄でエディオンが見つけた書物に書かれてたものよね？	
2	サクヤ	120年前、ユリイテールが真王の覚醒前に受けた儀式のことだっけ…：	
3	エディオン	はい、先代の真王ユリイテールは体が弱く二十歳の覚醒を迎えられる体では到底なかった…：	
4	エディオン	そこで『継承の儀』を執り行い、真王の力の一部をその身に宿すことに成功したそうです。	
	ト書き	サクヤ、イリスの立ち絵表示。	
5	サクヤ	待って。	
	イリス	イリス…：あなた、もしかして…：	
6	イリス	…：はい。 当時と同じ方法で『継承の儀』を執り行えば…：	
7	イリス	私もユリイテールと同様に真王の力を得ることができません。	
	ト書き	サクヤ、イリス、エディオンの立ち絵表示。	
8	エディオン	確かに！ イリスさんは真王の器を持つ唯一の至聖体です…：！！	
9	エディオン	もし本当に『継承の儀』を再び執り行えるならそれはイリスさんにしかできませんッ！	
10	サクヤ	でもユリイテールはその儀式のあと真王に覚醒を果たして…：	
11	サクヤ	そして、命を落としたんでしょう？ <プレイヤー名>に…：ルシファアの魂を託して。	

POP			
	24	スルース	…そんな連中と馴れ合ってるあたしも相当な愚か者だけ。
	23	スルース	ふん、揃いもそろっておめでたいほどお人好しだな。
		ト書き	スルースの立ち絵表示。
	22	イリス	サクヤさん…
	21	サクヤ	その時は、わたしも同行する。あなたひとりに背負わせるなんて、もうたくさんだから。
	20	サクヤ	イリス、あなたがどーしても『継承の儀』をやるっていうならー
	19	サクヤ	……それと、もうひとつ。
		ト書き	サクヤの立ち絵表示。
	18	サクヤ	マグニス団長たちにも報告して今後の対応策を決めましょう。
	17	サクヤ	……その気持ちはわたしもよくわかる。嫌っていうくらいにね。
		ト書き	サクヤ、イリスの立ち絵表示。
	16	スルース	……
		ト書き	スルースの立ち絵表示。 ※少し離れたところで主人公たちの様子を見ている。
	15	イリス	みなさんが操られて、仲間同士で傷つけ合う姿はもう二度と見たくありません！
	14	イリス	もっと力が必要なんです…！ 霸王セスから大切なものを守るには
	13	イリス	でも今の私が戦い続けるにはー …安全という保証はありません。
	12	サクヤ	『継承の儀』がもし命を削るような危険が伴うものなら、わたしは賛成できない。

						POP							
32	31	30	29				28		27	26		25	
イリス	イリス	イリス	イリス ト書き	イリス			イリス		イリス	イリス		イリス ト書き	イリス
身勝手で弱い私を どうか許してください……	思っている…… 一緒に来てほしいと	それでも私は、あなたに 一緒に来てほしいと	蘇った記憶があなたを 傷つけるかもしれない。 もしかしたら……	過去の記憶を辿る行為。 とって『継承の儀』は	魔導傀儡や雑魚天使とバトル へプレイヤー名 〳さんに		120年前と同じように……	共に来てくれますか？ 受けるなら……	もし私が同じ儀式を 受けるなら……	『継承の儀』に……	120年前の	魔導傀儡や雑魚天使とバトル へプレイヤー名 〳さんは かつてユリイデルと 儀式に臨んだんですね。	

ADV	ID	キャラ	セリフ	備考
		<プレイヤー名> イリス マグニス エディオン チビ龍キュルウ		
		ト書き	マグニス、イリスの立ち絵表示。	
	1	マグニス	サクヤから粗方の話は聞いた。 『継承の儀』についてもな。	
	2	イリス	ミスガルドに囚われている間 私は無力で何もできませんでした……	
	3	イリス	霸王セスに対抗するためには 真王の力をもつと必要なんです……！	
	4	イリス	『継承の儀』に可能性があるなら 私は懸けたい……そう思います。	
	5	マグニス	イリスのことは第7騎士隊時代から よく知ってる。その頑固さと意志の強さもな。	
	6	マグニス	だがアウルニル山はヘルフィヨトル領の 中枢とも呼べる場所だ。	
	7	マグニス	信頼できる護衛をつける。 それが……团长として俺が出す条件だ。	
	8	イリス	ありがとうございます、マグニスさん……	
	9	マグニス	サクヤも、何が何でもお前に同行すると 言ってたな。アイツらしい……それに――	
		ト書き	マグニス立ち絵表示。	
	10	マグニス	お前の心も、とっくに決まってるんだらう？ その顔を見ればわかる。	
	11	マグニス	<プレイヤー名>、護衛としてイリスを守り抜け。	
	12	マグニス	そして、お前自身の命も守り切ることを 決して忘れるなよ。	







37	チビ龍キユルウ
キユキユウ！	キユ〜ウ…

		ADV
ID	キャラ	セリフ
	プレイヤー名 イリス サクヤ マグニス エディオン	
1	ナレ（サヴァ）	霸王セスに対抗する力を得るため、真王の『継承の儀』を行うことを決めたイリス。
2	ナレ（サヴァ）	儀式を執り行うためには、ヘルフィヨトルの中央にそびえるアウルニル山へ向かう必要がある。
3	ナレ（サヴァ）	マグニスを中心とした話し合いの結果、イリスとご主人様、それにイリスとエディオン……
4	ナレ（サヴァ）	そしてエディオンに懐いているキュルウがアウルニル山へ向かう精鋭として選ばれた。
5	マグニス	イリスたちがアウルニル山に向かっている間俺たちは一度レムナントに退却する。
6	マグニス	皆を守るカーリム先生や隠れ里のヴェルダそれに同盟を結んだエルフやドワーフ……
7	マグニス	対ヘルフィヨトルに向けて戦力や布陣を整えておかないとな。
8	サクヤ	頼んだからね、マグニス団長！ あなたのこと、みんな頼りにしてるんだから！
9	サクヤ	こつちのことは任せておいて！ 『継承の儀』の内容はまだまだわからないことが多いけど……
10	サクヤ	イリスのことは必ず守る……！ 第2騎士隊、隊長の名に懸けて！
11	エディオン	自分も第7騎士隊の名に恥じぬよう 全力を尽くしますッ！！
12	マグニス	ああ、頼んだぞ。

備考

	POP		
マグニス			
	26	イリス	「継承の儀」を必ず成功させてみせます！ 私は、自分にできることを尽くす。
	25	イリス	みなさんと共に戦い、一緒に家に戻るために……
	24	イリス	この戦いは、霸王と真王の戦いじゃない。 霸王と『私たち』全員の戦いなんですよね。
	23	イリス	私、自分で思っている以上に 重庄に追われていたのかもしれない……
	22	イリス	……ありがとうございます、マグニスさん。
		ト書き	イリスの立ち絵表示。
	21	マグニス	おい、聞こえてるぞサクヤ。
	20	サクヤ	マグニス団長が言うとお重みが違うね。
		ト書き	マグニス、サクヤの立ち絵表示。
	19	マグニス	目に見えない重庄ってのは厄介だ。 気付かないうちに目的を見失いかけることがある。
	18	マグニス	「自分が何とかしなきゃ」とか思い詰めて 無茶な真似はするなよ？
	17	マグニス	だが、その前に……お前は俺たちの大切な仲間だ。
	16	マグニス	イリス、お前は騎士団の希望であり 人類が生き残る鍵でもある。
	15	イリス	マグニスさん……
	14	マグニス	だがその役目は、〈フレイヤー名〉…… お前に託させてもらうよ。
	13	マグニス	……ふつ、本音を言つと俺も共に行きたかった。 昔のように、目の前の『誰か』を守るためにな。
		ト書き	マグニス、イリスの立ち絵表示。



39	38		37
エディオン	チビ龍キュルウ		エディオン
あつ、おい待てキュルウ！ 勝手に動き回っちゃ危ない！	キュウ！ キュルルウ〜！	寝返ったんじゃ！？	まさかあいつッ！ この期に及んで覇王セスに

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	イリス スルーズ チビ龍キュルウ		
	ト書き	(スルーズを探して) ゆっくり歩いてくるSE。 イリス立ち絵表示。	
1	イリス	……スルーズさん。 そこにいるんですよね？	
	ト書き	スルーズ、イリスの立ち絵表示。	
2	スルーズ	……たったひとりで来るなんて ずいぶん迂闊だな。	
3	スルーズ	古ぼけた伝承にすがって、「継承の儀」で 霸王セスと対抗する力を手に入れるんだろう？	
4	イリス	はい。でもその前に、どうしてもあなたと 話がしたかったです。	
5	イリス	……妹さんのこと、サクヤさんから聞きました。	
6	スルーズ	………	
7	イリス	真王と生まれた日が近かった…… ただそれだけで妹さんは命を奪われた。	
8	イリス	……私も、世界でたったひとり 姉と呼べる大切なヒトを戦いで失いました。	
9	イリス	そのヒトが望んだのは、人間もエルフもドワーフも フラーシエも安心して生きることができる世界。	
10	イリス	種族の垣根を越えて、お互いを信じ合い 手を取り合える世界でした。	
11	イリス	私ひとりだけの命ならとつくの昔に 逃げ出していました。でも……	
12	イリス	もし私が諦めたら、ラムダ姉さんの心そのものが 死んでしまう……そう、思ったんです。	



13	スルース	オマエは綺麗事ばかりだ…他人のために戦う？ 命を懸ける？ そんなの馬鹿げてる。
14	イリス	…ええ、そうかもしれません。 でも私はどんなに過酷で絶望的な状況でも…
15	イリス	希望と、綺麗事を思い描く自分は 忘れずにいたいんです。
16	イリス	だって…どんな争いも綺麗事で済むのが 一番いいじゃないですか。
17	スルース	…そう言って、お人好しはみんな 死んでいくんだ。
	ト書き	スルースの立ち絵表示。
18	スルース	あたしの妹もそうだった。泣き言ひとつ言わず 『大丈夫。すぐ帰ってくるから』って笑ってた。
19	スルース	すごく怖かったろうに…何も知らないあたしは ただ喜んでた。あの子と一緒に主に仕えられると。
20	イリス	… … …
21	スルース	…あたしの心はとくに死んでるんだ。 あの子、ウルルが殺された時に一緒にね…
22	スルース	だから恐れるものなど、もう…何も無い。
23	スルース	故郷と妹を奪った覇王セスへの復讐…そのため この体を道具として、武器として使い倒すだけだ。
	ト書き	スルース、イリスの立ち絵表示。
24	スルース	イリス・ソルシエル… オマエは妹に似ている。
25	スルース	オマエの笑顔は…あたしを苦しめる。 もう一度、心を殺されるみたいに…
	ト書き	スルースの立ち絵退場。 イリスの立ち絵のみ表示。
	ト書き	(その様子を陰から見ていたチビ龍がおすおすとイリスに近寄る。 イリス、チビ龍の立ち絵表示。

33	チビ龍キュルウ	キュキュウ…
32	イリス	ほんの数ミリでも、前に進まないかね。 もっと…もっと強くなって。
31	イリス	でも、もし私に真王の力が宿って… 少しでも世界を変えられる可能性があるならー
30	イリス	そんな世界はどこにもない… 苦しみや悲しみばかりが降り積もっていく。
29	イリス	…みんなが傷つかず、優しさを持って 生きていける世界だったら良かったのにね。
28	イリス	…そっか。ずっと見守ってくれたんだね。 ありがとう…
27	イリス	キュルウ、どうしてここに…？
26	チビ龍キュルウ	キュル…キュキュウ。

ADV	ID	キャラ	セリフ	備考
		マグニス ネルリリ ティリオン カーリム フェイゲン		
	1	ナレ(サヴァ)	「ご主人様たちが真王の『継承の儀』のためにアウルニル山に向かった、ちょうどその頃。」	
	2	ナレ(サヴァ)	「マグニスたち騎士団の仲間たちは霸王セスの猛攻に備えるべく、レムナントに帰還した。」	
	3	ナレ(サヴァ)	「仲間たちの無事を喜びつつ、一行は早速次の一手の熟考にかかる……」	
	4	カーリム	「……そうか。イリスたちは真王の『継承の儀』を執り行うのだな。」	
	5	カーリム	「古くから伝わるヘルフィヨトルの伝承……果たして幻獣たちの力を賜れるか否か……」	
	6	ネルリリ	「イリスや師匠たちなら大丈夫！ ネルリリ、みんなを信じてる！」	
	7	ティリオン	「ネルリリの言う通りだな。あいつらならきつと儀式を成功させるさ。」	
	8	ティリオン	「俺たちは俺たちで策を練ろうぜ。 よーやくマグニス団長殿も戻ってきたことだし！」	
	9	フェイゲン	「……マグニス・シン・クラウス！」	
	10	フェイゲン	「俺を含め、騎士団の大半は霸王セスに屈した。 あのクソ野郎の手駒にされて、仲間にも刃を向けた。」	
	11	フェイゲン	「この落とし前、どうするつもりだ？ ああ？」	
	12	フェイゲン	「新米団長の肩書きは今どうでもいい。 お前の意思を聞かせな！」	
		ト書き	「フェイゲン、マグニスの立ち絵表示。 ※フェイゲンがマグニスに掴みかからん勢いで迫る。」	

23	カーリム	…ミリアよ、どうかイリスに そなたの守りの加護を…
22	カーリム	『継承の儀』は一步間違えば 神の怒りを買ひ身を滅ぼす、諸刃の剣だ。
21	カーリム	しかしアウルニル山とは… 霊峰に眠る幻獣はいわば神の御使い…
20	カーリム	ふっ、私も若い者たちには まだ負けていられぬ…
	ト書き	カーリムの立ち絵表示。
19	フェイゲン	おい、そのチビと風来坊うるせえぞ…!
18	ティリオン	そう言ってやるなよ、ネルリリ。 アレがアイツなりの精一杯なんだからー
17	ネルリリ	フェイゲン、素直じゃない。 『一緒にがんばろう!』って言えばいいのに。
	ト書き	フェイゲン、ネルリリ、ティリオンの立ち絵表示。
16	フェイゲン	ふっ、珍しくお前と意見が一致したぜ。 マグニス団長。
15	マグニス	売られた喧嘩はきっちり買っつ。 舐められっぱなしで引き下がってたまるか…
14	マグニス	人類に従属と洗脳を強いる霸王セスは この世界の滅亡に拍車をかける存在だ。
13	マグニス	…俺の意思は決まってる。

ADV	ID	キャラ	セリフ	備考
	1	ナレ(サヴァ)	真王ユリイテルがかつて『継承の儀』を執り行ったアウルニル山の最深部。	
	2	ナレ(サヴァ)	辿り着くには、山頂に築かれた堅牢な門を開き山の内部を進んでいく必要がある。	
	3	ナレ(サヴァ)	ご主人様たちはアウルニル山の山頂を目指して険しい山道を進んでいった…	
	4	エディオ	書物によると、元々アウルニル山の最深部へと続く道は信仰のために作られたようです。	
	5	エディオ	山を切り開いて国家を築いたヘルフィヨトルはそこに眠る幻獣たちの力の恩恵も得ていた…	
	6	エディオ	民は幻獣たちと彼らの主である星の創造主『不滅なる一族』を称えて…	
	7	エディオ	彼らに一番近いとされる、アウルニル山の最深部で感謝と祈りを捧げていたそうです。	
	8	サヴァ	お祈りのために山の中に道を作っちゃうなんてすこいわねえ…	
	9	イリス	国に豊かな恵みをもたらす幻獣たちに国みんなが感謝していたんですね、きつと…	
		ト書き	エディオ、サクヤの立ち絵表示。	
	10	エディオ	はい…ですが、その感謝も長くは続かなかった。	
	11	サクヤ	…他国との戦争が原因ね。	
	12	サクヤ	ミストとヘルフィヨトルの領土争い…それに強力な魔力を持つルシファ―遺物を巡る争い。	

POP		
26	イリス	ふふっ、頼もしい先輩がいてくれてよかったね、キュルウ。
25	チビ龍キュルウ	キュウ……！ キュルルウ！
24	サヴァ	ちっちゃな後輩の面倒は、あたしもちゃんど見てあげますから安心しなさいっ！
23	サヴァ	も〜違いますからねっ！ そもそもキュルウは大昔の幻獣とは違うでしょ？
22	サヴァ	ええっ!!？ なんかあたしがキュルウをいじめてたみたいになっちゃってません!？
ト書き		チビ龍、サヴァ、イリスの立ち絵表示。
21	エディオオン	ええっ!？ ま、まさかサヴァが…… そんなハードな言葉を……!？
20	イリス	もしかして、今のサヴァの言葉に不安になっちゃったのかも……
19	チビ龍キュルウ	キュウ、キュキュウ……
18	エディオオン	キュルウ、どうした？ お腹でも痛いのか？
17	チビ龍キュルウ	キュキュウ……
ト書き		チビ龍、エディオオン、イリスの立ち絵表示。
16	サヴァ	まあ、ヒトって忘れっぽい生き物ですからね。 自分の都合で信じたり、突き放したり……
15	サヴァ	前に通った青龍の社も、確かにポロポロで感謝や敬意は感じられなかったかも……
ト書き		サヴァの立ち絵表示。
14	サクヤ	その結果、国は衰退の一途を辿り 幻獣たちへの感謝も消えていった……
13	サクヤ	ダルムダルが天使をバラまいたせいで人々はその地に息づく信仰を忘れていった。

サクヤ エディオ ン		
ト書き	魔導兵、魔導傀儡、野良モンスターなどとバトル	
27 サクヤ	思ったんだけど エディオもなかなか 過保護よね。	
28 エディオ ン	過保護って… キュルゥに対して ですかッ!?	
29 サクヤ	他に誰がいるわけ？ あと、いちいち声 が大きすぎ。	
30 サクヤ	あんまり過保護で ベタベタしすぎると 嫌われるかもしれないわよ。	
31 エディオ ン	そ、そんなッ…!!	
POP		
エディオ ン チビ龍 キュル ゥ		
ト書き	魔導兵、魔導傀儡、野良モンスターなどとバトル	
32 エディオ ン	過保護…ベタベタ… 俺はいたい どうすれば…	
33 チビ龍 キュル ゥ	キュウ！ キュキユウ！	
34 エディオ ン	はっ、敵の影が…!! 教えてくれて ありがとな、キュルゥ！	
35 エディオ ン	これじゃあとつちが 世話をしているか わからないな。	
36 エディオ ン	俺自身が… もつともつと しっかりとッ!!	

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	<フレイヤー名> サヴァ エディオン チビ龍キュルウ		
	ト書き	エディオン、チビ龍の立ち絵表示。	
1	エディオン	そもそもヘルフィヨトルのアウルニル山は 幻獣たちが眠る聖なる地と呼ばれているそうです。	
2	エディオン	かつて幻獣たちは、不滅なる一族と共に 世の理を乱す異形の者へ戦いを挑み…	
3	エディオン	その者を祓うことはできたが、力を使い果たし 体を遥か下界の大地に横たえて息絶えた。	
4	チビ龍キュルウ	キユキユウ…	
5	エディオン	不滅なる一族は幻獣たちの働きを称えて、眠りを 妨げられることがないよう封印の印を刻んだ。	
6	エディオン	その印の名残が、今も高くそびえる アウルニル山…そんな伝承が残っています。	
7	サヴァ	山そのものが封印の印だなんて… ちよっと規模が大きすぎませんか？	
8	サヴァ	えっと、確かそのあと幻獣の持つ魔力は 大地に漏れ続けていて…	
9	サヴァ	それを資源として活用して発展したのが ヘルフィヨトルの起源なんでしたっけ。	
10	サヴァ	つまり、この国の礎を支えたのが 膨大な魔力を持つ幻獣たちってことですね！	
11	サヴァ	振り返ってみれば、幻獣を祀る青龍の社で ドラコナイトの守り石を手に入れたのも…	
12	サヴァ	こうして『継承の儀』でアウルニル山へ向かう 布石だったのかもしれないねえ。	



22	サクヤ	でもこの張り詰めた感じ…… ただ気温が低いんじゃない。
21	サクヤ ト書き	魔導兵、魔導傀儡、野良モンスターなどとバトル 高度が上がってきたせいか 空気が冷たくなって きたわね。
	サクヤ	
	POP	
20	エディオン	ヘルム渓谷の底へ 真っ逆さまですからッ！
19	エディオン	この険しい山道で うっかり足を 踏み外したら……
18	ト書き エディオン	魔導兵、魔導傀儡、野良モンスターなどとバトル へブレイヤー名 〳先輩 足元には気を付けて くださいッ！
	エディオン	
	POP	
	ト書き	チビ龍立ち絵上下に動き。 ※サヴァ達の周りをバタバタ動くするイメージ。
17	チビ龍キュルウ	キュウ！ キュッキュキュウ！
16	サヴァ	キュルウもあたしくらい大きくなったら 自然とわかってくると思うわ！
15	サヴァ	世の中には不思議な巡り合わせが たくさんあるってことよっ。
14	チビ龍キュルウ	キュキュウ？
13	サヴァ	そもそも青龍の社で、エディオンが卵を捨てたから キュルウもこうしてスクスク育ってるわけだし……
	ト書き	チビ龍、サヴァの立ち絵表示。

						POP		
27	26	25	24					23
イリス	イリス	イリス	イリス	ト書き	イリス			サクヤ
<p>先へ進みましょう！ プレイヤー名さん！</p>	<p>きつと、そこが アウルニル山の内部へと 続く扉が置かれた場所…</p>	<p>魔力の源流はどうやら この先にあるみたいです。</p>	<p>清らかな魔力の流れを 感じます…</p>	<p>魔導兵、魔導傀儡、野良モンスターなどとバトル</p>				<p>空気中にも、神聖な魔力が 漂っている… そんな気がするわ。</p>

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	<プレイヤー名> イリス サクヤ エディオン チビ龍キユルウ		
	ト書き	イリス、サクヤ、エディオンの立ち絵表示。	
	1	イリス 「ここが、『継承の儀』の扉…… アウルニル山の最深部へ続く入り口……	
	2	サクヤ 「ずいぶん嚴重に閉ざされてるわね。 見たところ、ここ最近動かしだした形跡もない。」	
	3	サクヤ 「そもそも、この扉…… ヒトの手で開くのは到底無理そうなんだけど。」	
	4	エディオン 「この造り…… 前に書物で読んだことがありますッ！」	
	5	エディオン 「ドワーフが編み出した特殊な技術で 周囲の魔力と連動して『鍵』が外れる……	
	6	エディオン 「故に人力や攻撃で開けるのは不可能…… 放った力は、そのまま術者に跳ね返ると。」	
	7	サクヤ 「まさに開かずの扉ってわけね。 どうやって中に入れるのか……	
	8	エディオン 「書物には『特定の条件を満たすことで 扉の鍵となる魔力の連動を引き起こせる』と……	
	9	イリス 「特定の条件……	
	ト書き	イリスの立ち絵表示。 イリスから光のエフェクト発生。	
	10	サクヤ 「扉が光り始めた!?! イリスの力に反応してる……!?!?	
	11	エディオン 「やっぱり鍵となるのはイリスさんの…… 選ばれし真王の存在なんスねッ!!	
	12	イリス 「でも扉を開けるには、何か別の鍵が	



	POP				POP												
33	32	31	30	サブ 書き	サブ	POP	29	28	27	ト書 き	イリス	POP	26	25	24	ト書 き	イリス サクヤ
33 サブ サ ウ ヴ ア	32 サブ サ ウ ヴ ア	31 サブ サ ウ ヴ ア	30 サブ サ ウ ヴ ア	山に生息するモンスター 扉を開く呪文かぁ。 ご主人様、それっぽい言葉 何か覚えてませんか！？			29 イリス	28 イリス	27 イリス	山に生息するモンスター この扉が120年以上前から 存在していたとすれば…：			26 イリス	25 サクヤ	24 サクヤ	山に生息するモンスター あーもう！ 大事なことを考えてるのに 邪魔してこないでよね！	イリス サクヤ
その中にきつと ヒントがあるはずですよ！	友に捧げる言葉とか 何かのおまじないとか…：	過去にユリィデルが 言ってたこととか…：					…：当時、彼女の従者だった へブレイヤー名　くさんと 一緒に…：	かつて『継承の儀』を 執り行ったユリィデルも 扉を開いたこととなります。					わかりました！ ここは、わたしが 引き付ける！　イリスたちは 呪文の特定をお願い！				

	POP	ID	キャラ	セリフ	備考
		1	イリス ト書き サヴァ イリス	山に生息するモンスター そういえば見張り台の塔で ハブレイヤー名「さん」… 言ってみましたよね。	
		2	イリス	「継承の儀」に向かう前の ユリイデルとの記憶が 蘇ったと…	
		3	サヴァ	そうそう！ その時の ユリイデル、なんだか 難しそうな言葉を言ってた！	
		4	サヴァ	「ちゃんと覚えておいて くださいね」…ご主人様に そう言ってたわ！	
	POP				
		5	サヴァ ト書き サヴァ イリス	山に生息するモンスター えっと確か言葉の意味が… 「我は友。風と大地、炎と 水の理を抱く者なり」って。	
		6	イリス	我は友…この扉に書かれた 「唱えよ、友」に 呼応したものですね！	
		7	サヴァ	ご主人様！ ユリイデルが言ってた おまじないみたいな言葉ー	
		8	サヴァ	え〜っと、確か… 「えすえる ういるぬ」で 始まる呪文でしたっ！	
		9	サヴァ	あれが、この扉を開く 鍵に違いありませんっ！ がんばって思い出しましょう！	

			ADV
15 イリス		このアウルニル山で眠る幻獣、ですね？	
ト書き		光と風が具象化して 白のビュエル（幻獣・白虎）立ち絵が出現。 ※幻獣たちの仮の姿はフードを被った子供みみたいな感じ	
14 チビ龍キュルウ		キュキュウ！	
13 エティオン		扉がさらに強く光りだしたッ！！ それに、この風はいつたいー	
ト書き		周囲に風が吹き荒れるエフェクト＋SE。	
12 イリス		E i n h v e r s e m h e f u r á s t æ ð u : : : !	
11 イリス		o g j ö r ð L o g i o g v a t n i i	V i n d u r スイングウル ウインドゥル ス、ドゥル オ、トウ L、 v、 オ、 チ、 E、 s、 h、 s、 グ、 炎、 者、 （
ト書き		イリスの立ち絵から光のエフェクト発生。	É g e r v i n u r V i n d u r スエルヴィル （我は友）
10 イリス		: : : :	
ト書き		イリスの立ち絵表示。	
白のビュエル（幻獣・白虎）※幻獣たちの仮の姿はフードを被った子供みみたいな感じ			
			ADV

16	白のビュエル	いかにも。我は『白のビュエル』……	※白のビュエル（ 幻獣・白虎） 幻獣の意識が具現 化したもの。人の 声というよりは、 神獣の鳴き声。
17	白のビュエル	不滅なる一族に封印されし幻獣の一体……	
18	白のビュエル	我は疾風の先駆け……	
19	白のビュエル	資格なき者は我の風の刃で切り刻まれよう。	
20	白のビュエル	私は次の真王として……	
21	白のビュエル	『継承の儀』を執り行うためにここに来ました。	
22	白のビュエル	どうか、この身に真王の力をお授けください……	
23	白のビュエル	……選ばれし乙女よ。 過ぎたる歲月の中で、人と神は近づきすぎた。 故に我ら幻獣はこの地深くに封じられ 人との交わりを絶つたのだ。	
24	白のビュエル	この世には、いずれ我が主の鉄槌が降るだろう…… 力に溺れて穢れ果てた大地を正すために。	
25	白のビュエル	確かに、この世界は力を求める 人間たちの争いで荒れ果てています……	
26	白のビュエル	信仰を失い、変わり果てた地を 私もたくさん見てきました。	
27	白のビュエル	でも、圧倒的な力で人々をねじ伏せても まだ同じ未来の繰り返しになるだけです！	
28	白のビュエル	私はひとりの人間として ヒトと神を在るべき形に戻したい……	
29	白のビュエル	そのためにはあなたたちの力が 必要なんです……！ お願いします……！ どうか私に力を貸してください……！	



ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	<p>ハプレイヤー名 イリス エティオン サクヤ 白のビュエル（幻獣・白虎）※幻獣たちの仮の姿はフードを被った子供みtainな感じ</p>		
	ト書き	白のビュエル（幻獣・白虎）、イリスの立ち絵表示。 ※幻獣たちの仮の姿はフードを被った子供みtainな感じ	
	1 白のビュエル	ヒトと神を在るべき形に戻す、か…	
	2 白のビュエル	選ばれし乙女よ、そなたにはその資格が備わっているのかもしれない。	
	3 イリス	それじゃあー	
	4 白のビュエル	しかし、そなたは『王』として成熟しておらぬ。あまりにも未熟…時期尚早だ。	
	5 白のビュエル	それでも傲慢に神の力を求めるか。	
	6 イリス	……はい、求めます。	
	7 イリス	時期尚早だということも、この行いが傲慢であることも…覚悟の上です。	
	8 イリス	私たちが守りたいのは数年後、数百年後の世界ではなく、明日が続いていく世界なんです！	
	9 イリス	希望ある明日を手に入れるには「今」動かなければならない…	
	10 イリス	たとしたら私は、自分に備わっている可能性の全てを懸けて戦います！！	
	11 白のビュエル	……	
	12 白のビュエル	ならば我ら幻獣の… 『四門の試練』を乗り越えてみせよ。	
	ト書き	白のビュエル（幻獣・白虎）、立ち絵表示。	

POP	22	エディオン	でも勝たなきゃ……！ イリスさんたちと共に 明日を守るためにッ！
	21	エディオン	肌を刺すような覇気…… 少しでも気を抜けば 崩れ落ちそうだッ……
	20	エディオン	白のビュエル……！
		ト書き	(新) 白のビュエル(幻獣・白虎)とバトル・序盤
		エディオン	
POP	19	白のビュエル	光の従者、『四門の試練』の一番槍として そなたたちに風の刃の試練を与えん！
		ト書き	白のビュエル、バトルに向けて 光と風を体集約し始める。 (エフェクト・SE)
	18	白のビュエル	我は疾風の先駆け、白のビュエル…… 天翔ける風となりて混沌を吹き祓わん！
		ト書き	白のビュエル(幻獣・白虎)、立ち絵表示。
	17	エディオン	ま、まさか試練って、太古の幻獣を相手に 戦うってことですかッ！？
	16	サクヤ	その『四門の試練』をクリアしないと 目的の『継承の儀』はできないってことね。
		ト書き	サクヤ、エディオンの立ち絵表示。
	15	白のビュエル	我ら四聖獣の門を突破した時こそ 『継承の儀』を果たせるであろう。
	14	白のビュエル	その名も白のビュエル、黒のティアマト 赤のプロメア、青のオケアロス……
	13	白のビュエル	アウルニル山に眠る幻獣は即ち 自然界を司る四聖獣。

					POP								
30	29	28	27				26	25	24	23			
イリス	イリス	イリス	イリス ト書き	イリス			サクヤ	サクヤ	サクヤ	サクヤ ト書き	サクヤ	サクヤ	サクヤ
ううん、真王になる資格すらありませんっ！	だとしたら私も… この試練を乗り越えなければ 継承の儀の資格は—	ここで白のピュエルと対峙し 四門の試練を乗り越えた はずです！	…120年前 へプレイヤー名 〳さんと ユリィテールも				でも勝機は必ずある…！ こんな場所で立ち止まって なんかいられない！	持久戦に持ち込まれたら こちらは圧倒的に 不利になる…	このままじゃ攻撃どころか 全然近づけない！	(新) 白のピュエル (幻獣・白虎) とバトル・中盤 くつ、なんて威力なの！			

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	<プレイヤー名> イリス 白のビュエル（幻獣・白虎）※幻獣たちの仮の姿はフードを被った子供みtainな感じ		
	ト書き	白のビュエル（幻獣・白虎）、立ち絵表示。 ※幻獣たちの仮の姿はフードを被った子供みtainな感じ	
	1	イリス	神に仕えた光の従者…… 幻獣がこんなに強大な力を持っていたなんて……
	2	白のビュエル	身の程を理解したか、選ばれし乙女よ。
	3	白のビュエル	四門の試練、そして継承の儀は 今のそなたには過ぎたるもの……
	4	白のビュエル	我が風の刃の贅となる前に 立ち去るがよい……！
	5	イリス	私なら大丈夫です、<プレイヤー名>さん。
	6	イリス	……かつて試練を受けたユリイデルも きっと同じことを思ったはず……
	7	イリス	自分は守られるためではなく 大切なヒトを守るために、ここに来たのだと！
	8	イリス	白のビュエル……あなたが風の刃で 私たちを退けるといふのならー
	9	イリス	私は風の抱擁を身にまとい 全力で抗います……！
		ト書き	イリス立ち絵、光のエフェクトに包まれる。 白のビュエル……あなたが風の刃で 私たちを退けるといふのならー 私は風の抱擁を身にまとい 全力で抗います……！ ・イリスの祈りに応えるように強い風が発生。 ・イリスと主人公を守る盾のように渦を巻く。 ・白のビュエルの攻撃、風の渦に吸収される。 （エフェクト・SEで演出）



						POP		
25	24	23	22				21	20
イリス	イリス	イリス	エディオン ト書き イリス エディオン				イリス	イリス
……私は決して 引き返しません。 何が起ころうとも！	……真王として 四門の試練を受けること 継承の儀を執り行うこと	……最後の一撃は 私にらせてください。	白のビュエル（幻獣・白虎）とバトル・終盤 白のビュエルの動きが 鈍くなってきましたッ！ あと少しですッ！				神が授けた恵みと彩りを 世界中に運ぶこと…… そうですね？	白のビュエル、あなたの 本当の役目は風の刃で敵を 傷つけることなく……

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	<プレイヤー名> イリス エディオン チビ龍キユルウ 白のビュエル（幻獣・白虎）※幻獣たちの仮の姿はフードを被った子供みたくない感じ		
	ト書き	白のビュエル（幻獣・白虎）、立ち絵表示。 ※幻獣たちの仮の姿はフードを被った子供みたくない感じ	
	1 白のビュエル	……選ばれし乙女よ。 そなたの王としての素質は認めよう。	
	2 白のビュエル	そなたたちの試練と儀式に臨まんとする覚悟もな。	
	3 白のビュエル	しかし…偉大なる力は 世の均衡を乱し、破滅の道に拍車をかける。	
	4 白のビュエル	理に背いた罪深き神タルムタルが 人間の欲望に魅入られ、道を踏み外したように…	
	5 白のビュエル	その危険を承知で、果たして我が主… 誉れ高きオーベリア一族に近づけてよいものか。	
	ト書き	チビ龍、エディオンの立ち絵表示。 チビ龍立ち絵、上下に移動	
	6 チビ龍キユルウ	キユルウ！ キユルルル〜！	
	7 エディオン	キユルウ、どうしたんだ？ いきなり出てきて…	
	ト書き	主人公たちの視界・背景、ホワイトアウト。	
	8 ?????	察することはない。その者たちは異端を討つ刃。 我が忠実なる僕よ、我らの前へ導くのだ。	……聖王母サリア  オーベリア ※白のビュエル（幻獣・白虎）と同様に聖王母の意識が具現化したもの。人の声というよりは、神獣の鳴き声。
	ト書き	主人公たちの視界・背景、山・溪谷（アウルニル山入り口）に戻る	

ト書き	白のビュエルの立ち絵、（光の風と化して）宙に消えていく。
21 白のビュエル	選ばれし乙女…：イリス・ソルシエル。 そなたに我が風の抱擁の加護があらんことを。
20 白のビュエル	試練を課されて礼を述べるなど…： そなたが初めてだろうよ。
19 イリス	白のビュエル、門を開けてくれて…： ありがとう。
18 イリス	…：はい、確かにお預かりしました。
ト書き	白い光（白のビュエルを倒した証）が イリス立ち絵へ集約・消えていくエフェクト。
17 白のビュエル	この力は、我が印…： 疾風の先駆けの翼と心得よ。
ト書き	重々しい扉が開くSE。 ※アウルニル山内部へ続く扉が開く。
16 白のビュエル	我ら幻獣の四門の試練を乗り越え 神界へ繋がる道を開くのだ。
15 白のビュエル	我が主の御言葉は絶対だ。そなたたちは アウルニル山の深淵へ進まねばならぬ。
14 イリス	あなただけのようですね…：白のビュエル。
ト書き	イリス、白のビュエル（幻獣・白虎）、立ち絵表示。
13 イリス	どうやら、今の声が聞こえたのは 私とへブレイヤー名 さん、それにー
12 イリス	…：いえ、何でもありません。
ト書き	イリスの立ち絵表示。
11 チビ龍キュルウ	キュルルウ…：？
10 エティオン	ずっと黙ったまま、顔を見合わせてますけど…：
9 エティオン	あの、へブレイヤー名 先輩とイリスさんも どうかしたんですか？
ト書き	チビ龍、エティオンの立ち絵表示。



		POP			POP			POP																							
ト書き	サウァ チビ龍キュルウ			29 エディオン			28 エディオン		27 イリス				26 イリス			25 サクヤ			24 サクヤ				23 イリス			22 イリス				ト書き	
トル	山に生息するモンスター（まだ魔導兵・魔導傀儡は出さない）とバ		倒していかないとッ……！ 連中をどんどん 先へ進むには				山に生息するモンスター（まだ魔導兵・魔導傀儡は出さない）とバ トル アウルニル山にはどうやら 野生のモンスターがたくさん 住みついているみたいです！		すつとすつと、この場所を 守り続けてきた……				はい、サクヤさんの 言う通りだと思います。			そつでなきゃ、力を求める 人間が押し寄せて山は 今頃荒れ放題になってた。			あ、あの白のビュエルは 試験の門番の役目を 担ってたのかもね。			山に生息するモンスター（まだ魔導兵・魔導傀儡は出さない）とバ トル			アウルニル山の深淵を目指して…… 進みましょうっ！			……ここからが本当の試験の始まり。			イリスの立ち絵、中央に表示。

	33	32	31	30
	サヴァ	サヴァ	サヴァ	チビ龍キュルウ
別の敵がやってきます！	ご主人様！ 気を付けてください	首都ミスガルドで嫌ってほど 嗅いだ匂いだわ！	この匂いは… 何か怪しいものが こっちに近づいてる！	キュキュツ！ キュルルウ！

ADV	ID キャラ	セリフ	備考
	ヘブレイヤー名 イリス サクヤ エディオン スルース		
	ト書き	エディオン、イリス、サクヤの立ち絵表示。	
1	エディオン	この魔導兵たち、霸王セスの差し金で間違いなさそうですッ！	
2	サクヤ	どうしてもイリスの邪魔をしてみたいね…あの男、ねちっこくて陰湿でホント最悪！	
3	サクヤ	こっちは四門の試練で連中を相手にしてる場合じゃないっていうのに！	
4	イリス	この魔導兵の数…明らかに私たちの妨害が狙いみたいですね。	
5	サクヤ	…ここで全員が足止めを食らうなんて冗談じゃない。	
	ト書き	サクヤ、立ち絵表示。	
6	サクヤ	ヘブレイヤー名、あなたはイリスと一緒に先へ進んで。	
7	サクヤ	魔導兵はわたしとエディオンで食い止める。だからー	
8	???	ふん、すいぶん気楽なものだな。敵の兵力の分断は戦術の基本だろう。	
	ト書き ト書き ト書き	敵（瘴気）を叩き切るSE・エフェクト。スルース、立ち絵表示。	
9	イリス	スルースさん…！	
10	サクヤ	どうしてここに！？まさか、ずっとわたしたちを尾行してたの！？	
11	スルース	…：…言ってなかったか。尾行と暗殺はあたしの得意分野だ。	

POP																			
		22	21	20		19		POP	18	17	16	ト書き	15	14	ト書き	13	12		
		スルース	スルース	イリス		イリス ト書き	イリス スルース		スルース	スルース	スルース	ト書き	イリス	スルース	ト書き	スルース	スルース		
		祈ったところで奇跡は 起きない。加護も恩恵も 全ては代償を伴うものだ。	……ウトベリルは滅んだ。 それが事実であり現実だ。	スルースさん、あなたの 故郷は幻獣と深い結びつきが あったんじゃない……？		ウトベリルの古語で 記されていた……	魔導兵とバトル 門に刻まれていた文字は		……オマエたちが掲げる馬鹿げた希望とやらを ほんの少しだけ、見てみたくなってしまったから。	どちらか一方を選べと言うのなら 残念ながら、あたしは後者を選ぶ。	霸王セスが山の魔力を貪り尽くすのが先か オマエたちが継承の儀を果たすのが先かー	スルース、立ち絵表示。	スルースさん、あなたは……	イリス・ソルシエル……オマエより 強大な力を得て、唯一の王として君臨するためにな。	スルース、イリス、立ち絵表示。	我が主は、幻獣がもたらす膨大な魔力を 根こそぎ手中に収めようとするだろう。	オマエたちはアウルニル山の試練の門を開いた。 霸王セスの狙い通りに。		

						POP																								
	32	スルース		31	スルース			29	イリス		28	イリス ト書き		27	スルース		26	スルース		25	スルース		24	スルース		23	スルース ト書き			スルース
	あ た し は 独 り が 好 き な ん だ。 な ん て、 柄 じ ゃ な い。 『 仲 良 く 力 を 合 わ せ て』		あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	あ た し に は、 や る こ と が 残 っ て る。 そ れ に ー	

		ADV
ID	キャラ	セリフ
12	スルース	ああ、そうだよ。
11	サクヤ	…それこそ無謀すぎる！ あなたも言っただじゃない！ 誰かひとりが矢面に立つのは…
10	サクヤ	待って、スルース！ あなた、魔導兵の囷になるつもり！？
	ト書き	イリス、スルース、サクヤの立ち絵表示。
9	スルース	合図をしたら、奥へ走れ。 決して振り返るな。
8	イリス	っ…！！
7	イリス	ここは…：…あたしが出る。 幻獣の力は四門の試練のために温存しておけ。
6	スルース	未来の真王なら王らしく…： 周りを『使う』覚悟くらい持ったらどうなんだ。
5	スルース	オマエが矢面に立って解決できる問題じゃない。
4	イリス	考えなしなんかじゃありません！ 今、この場を突破するにはこの方法が…：
3	スルース	考えなしに幻獣の力を使うなんて 無謀にも程があるとは思わないのか？
	ト書き	イリス、スルースの立ち絵表示。
2	イリス	こうなったら…：！ 私が白のビュエルの方で…
1	エディオン	くっ、魔導兵の数が全然減らない！ これじゃ身動きがとれませんッ…：！
	ト書き	エディオン、イリスの立ち絵表示。
	プレイヤー名 イリス サクヤ エディオン スルース	

備考

23	サクヤ	… 瓦礫が崩れて道が分断されてる。
	ト書き	イリス、サクヤの立ち絵表示。
	ト書き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スルーズ、瘴気（魔導兵）に飛び出す。</li> <li>・ 彼女が放った攻撃で頭上の岩・建物が破壊。</li> <li>・ 道上に瓦礫が積もり、道が分断される。</li> </ul> （スルーズが攻撃するSE・エフェクト ↓ズシーン！と崩れるSE・背景ブラックアウト ↓背景・山内部（アウルニル山地上付近）表示。 イリス、サクヤの立ち絵表示。
22	イリス	待つて…！！
	ト書き	イリスの立ち絵表示。
	ト書き	スルーズ立ち絵、敵の方向にハケる。 ※敵の方向に駆けていくSE。 イリスの立ち絵表示。
21	スルーズ	… これで、借りは返したぞ。
20	スルーズ	ハプレイヤー名、ゴミ同然に転がってたこの命は オマエたちに拾われて繋ぎ止められた。
	ト書き	スルーズの立ち絵表示。 ※このあたりでスルーズ、初めて微笑み・柔らかい表情を見せるイメージ。
19	スルーズ	それが、ハプレイヤー名、の妨害のおかげで 結果は… 見ての通りさ。
18	スルーズ	オマエを知れば知るほど、そう思う。 だから、さっさと殺しておくべきだったんだ。
17	スルーズ	オマエは妹のウルルによく似てる。
16	イリス	… … …
	ト書き	イリス、スルーズの立ち絵表示。
15	スルーズ	姉っていうのは、馬鹿みたいに… 必死になってる妹を守りたくなるものなんだ。
14	スルーズ	それでもねー
13	スルーズ	オマエたちと違い、あたしは身軽だ。 帰る故郷も、守るべき仲間もない。
	ト書き	スルーズの立ち絵表示。
		矛盾は承知の上だ。

	30	29	28	27	26		26	25	24
	ナレ (サヴァ)	ナレ (サヴァ)	ナレ (サヴァ)	イリス	イリス	ト書き	イリス	サクヤ	サクヤ
	<p>新たなる戦いが始まるうとしていたー</p> <p>莊嚴にそびえ立つアウルニル山の奥底で</p>	<p>そして、継承の儀を執り行い</p> <p>霸王セスに対抗する力を得られるのか…</p>	<p>選ばれし真王であるイリスは</p> <p>幻獣たちが課す四門の試練を突破できるのか…</p>	<p>四門の試練を突破して、継承の儀を果たす…</p> <p>必ず果たしてみせます!!</p>	<p>今、私がすべきことは…ここで立ち止まり</p> <p>スルーズさんの無事を祈り続けることじゃない。</p>	<p>イリスの立ち絵表示。</p>	<p>はい…わかっています。</p>	<p>きっと彼女は、最初からこうするため</p> <p>わたしたちを追ってきたんだと思う。</p>	<p>……行こう、イリス。</p>
									<p>スルーズ、わたしたちを先に進ませるために…</p>